授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅰ	
実務家教員	○	
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	１５時間	
授業回数	８回	
授業概要	官公庁等から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官公庁・法律研究を行う	
授業の進め方	官公庁からお招きした講師による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官公庁研究を通して、公務員の仕事内容や業務に関係する法律基礎知識を理解する	
教科書	なし	
特記	有識者（公務員または法律実務家）による講義を基にした演習	
授業計画	1	実務経験者（公務員）における講義
	2	官公庁研究
	3	レポート作成1
	4	レポート作成2
	5	実務経験者（法律実務家）における講義
	6	法律研究
	7	レポート作成1
	8	レポート作成2
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合がある	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数的Ｉ　数的推理	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択必修ＡＢ	
授業方法	講義	
授業時間	５０時間	
授業回数	２５回	
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	題意を理解し解答することで、論理的思考力と数的処理力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	方程式（方程式、不定方程式）
	2	方程式（不等式、過不足算）
	3	整数・計算パズル（約数と倍数）
	4	整数・計算パズル（割り算の余り、整数の性質）
	5	整数・計算パズル（数列、ｎ進法）
	6	整数・計算パズル（その他、整数に関する問題）
	7	科目試験第１回
	8	割合と比（割合、比）
	9	割合と比（比）
	10	割合と比（売買算）
	11	割合と比（濃度）
	12	割合と比（濃度）
	13	速さ（速さ）
	14	速さ（旅人算）
	15	速さ（旅人算、通過算）
	16	速さ（流水算、時計算）
	17	科目試験第２回
	18	その他文章題（仕事算、給排水算）
	19	その他文章題（仕事算、給排水算、ニュートン算）
	20	その他文章題（年齢算）
	21	その他文章題（平均算）
	22	場合の数（場合の数）
	23	場合の数（順列、重複組合せ、円順列）、確率（事象と確率）
	24	確率（赤玉白玉・くじ引き、サイコロ・コイン、じゃんけん・期待値）
	25	科目試験第３回
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数的Ⅱ　判断推理	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択必修ＡＢ	
授業方法	講義	
授業時間	４０時間	
授業回数	２０回	
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	論理（対偶と三段論法）
	2	論理（ド・モルガンの法則、論理と集合）
	3	集合の要素（ベン図）
	4	集合の要素（キャロル表、交わりの最小値）、順序（順序の確定）
	5	順序（順序の変動）
	6	順序（順序の数値条件）
	7	順序（時計のずれ）、方位・位置（位置・座席表）
	8	方位・位置（位置・座席表、円卓・議長席・道をへだてて）
	9	科目試験１回目、方位・位置（円卓・議長席・道をへだてて）
	10	方位・位置（方位・作図）、対応（対応関係）
	11	対応（対応関係、スケジュール表）
	12	対応（スケジュール表、対応の数値条件、やりとり）
	13	勝敗（リーグ戦、トーナメント戦）
	14	うそつき
	15	暗号
	16	推理・手順（他人の判断から判断する１）、資料解釈（実数）
	17	推理・手順（他人の判断から判断する２、カードゲーム）、資料解釈（割合、指数、前年比）
	18	推理・手順（石取りゲーム、てんびん）、資料解釈（割合、指数、前年比）
	19	推理・手順（手順）、資料解釈（増加率）
	20	資料解釈（いろいろな資料）、科目試験２回目
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数的Ⅲ　空間把握	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択必修ＡＢ	
授業方法	講義	
授業時間	４０時間	
授業回数	２０回	
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	図形（平面・立体ともに）から物体の形状を正しく読み解く力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	回転と軌跡（直線図形の回転と軌跡、円弧を含む図形の回転と軌跡）
	2	道順・一筆書き・位相（道順、一筆書き・位相）、平面構成（折り紙）
	3	平面構成（図形中の図形の数、平面図形の分割、平面図形の合成）
	4	正多面体・展開図（正多面体、展開図）
	5	立体構成（サイコロ）
	6	立体構成（積木の問題、投影図）
	7	科目試験１回目
	8	立体構成（立体の切断、回転体）
	9	平面図形の計量（角度）
	10	平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理）
	11	平面図形の計量（相似比）
	12	平面図形の計量（面積比）
	13	平面図形の計量（面積比）
	14	科目試験２回目
	15	平面図形の計量（円）
	16	平面図形の計量（円、扇形と移動図形）
	17	立体図形の計量
	18	立体図形の計量
	19	立体図形の計量
	20	科目試験３回目
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会科学Ｉ　政治	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択必修ＡＢ	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	政治の基本概念（政治と権力、近代国家）、政治過程論（立法過程）
	2	政治の基本概念（国家論）、政治過程論（大衆社会の政治）、政治制度論（権力分立論）
	3	政治制度論（議院内閣制、大統領制、各国の政治制度）
	4	日本国憲法の特色、基本的人権総論
	5	幸福追求権、平等権、精神的自由権
	6	自由権
	7	社会権、受益権
	8	憲法改正の手続き、国会の機構と運営
	9	国会の機構と運営
	10	内閣の機構と運営
	11	裁判所の機構と運営
	12	裁判所の機構と運営、地方自治
	13	地方自治
	14	政治過程論（政党と政党制、圧力団体）
	15	政治過程論（選挙制度）
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会科学Ⅱ　経済・社会	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択必修ＡＢ	
授業方法	講義	
授業時間	４０時間	
授業回数	２０回	
授業概要	金融政策・財政政策・外国為替など、経済の基礎知識、労働問題・環境問題など、社会の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な経済及び社会の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	経済社会の変容
	2	現代の企業
	3	現代の市場
	4	国民所得
	5	経済成長と景気循環
	6	通貨制度と金融政策
	7	財政制度と財政政策
	8	財政制度と財政政策
	9	日本経済の動向
	10	貿易と外国為替
	11	貿易と外国為替
	12	国際経済の動向
	13	国際経済の動向
	14	経済分野総復習
	15	社会理論
	16	労働問題
	17	社会保障
	18	環境問題
	19	環境問題
	20	国際関係
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ｉ　生物	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択必修ＡＢ	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	生体から自然環境まで、幅広い生物分野を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	生体における知識を身に着ける。自然環境や生態系への理解を深める	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	生体の構造１
	2	生体の構造２
	3	生体内の代謝１
	4	生体内の代謝２
	5	生殖と発生
	6	遺伝と変異
	7	刺激の受容と反応
	8	内部環境の恒常性と調節
	9	からだの防衛反応
	10	生物の集団・生物の進化と系統
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ⅰ　文理・国語	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択必修ＡＢ	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	文法などの国語分野の基礎的な知識と文章読解力の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会人として求められる基礎的な読解力と国語力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	要旨把握１、文法１、四字熟語１、ことわざ１、文学史１
	2	要旨把握２、文法２、四字熟語２、ことわざ２、文学史２
	3	内容合致１、文法３、四字熟語３、ことわざ３、文学史３
	4	内容合致２、文法４、四字熟語４、ことわざ４、文学史４
	5	文章整序１、文法５、四字熟語５、ことわざ５、文学史５
	6	空欄補充２、文法６、四字熟語６、ことわざ６、文学史６
	7	空欄補充１、文法７、四字熟語７、ことわざ７、文学史７
	8	空欄補充２、文法８、四字熟語８、ことわざ８、文学史８
	9	文章理解・国語演習
	10	文章理解・国語演習
成績評価方法 （試験実施方法）	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合教養演習Ｉ　基礎教養	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択必修ＡＢ	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、数的推理・政治・文章理解の知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	一般教養力検定２級に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試験	
特記		
授業計画	1	出題科目の分野別学習１
	2	出題科目の分野別学習２
	3	出題科目の分野別学習３
	4	出題科目の分野別学習４
	5	出題科目の分野別学習５
	6	出題科目の分野別学習６
	7	出題科目の分野別学習７
	8	出題科目の分野別学習８
	9	出題科目の分野別学習９
	10	一般教養力検定２級タイプの模擬試験１
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	一般教養力検定２級タイプの模擬試験２
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	一般教養力検定２級タイプの模擬試験３
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	一般教養力検定２級タイプの模擬試験４
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	一般教養力検定２級タイプの模擬試験５
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	一般教養力検定２級タイプの模擬試験６
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	一般教養力検定２級タイプの模擬試験７
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合教養演習Ⅱ　実践教養	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択必修ＡＢ	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、数的推理・判断推理・空間把握・文章理解・政治・経済・社会の知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	一般教養力検定１級に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試験	
特記		
授業計画	1	出題科目の分野別学習１
	2	出題科目の分野別学習２
	3	出題科目の分野別学習３
	4	出題科目の分野別学習４
	5	出題科目の分野別学習５
	6	出題科目の分野別学習６
	7	出題科目の分野別学習７
	8	出題科目の分野別学習８
	9	出題科目の分野別学習９
	10	一般教養力検定１級タイプの模擬試験１
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	一般教養力検定１級タイプの模擬試験２
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	一般教養力検定１級タイプの模擬試験３
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	一般教養力検定１級タイプの模擬試験４
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	一般教養力検定１級タイプの模擬試験５
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	一般教養力検定１級タイプの模擬試験６
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	一般教養力検定１級タイプの模擬試験７
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択必修ＡＢ	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定２級に合格する	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名１
	2	訓読み・送り仮名２
	3	熟語１
	4	熟語２
	5	熟語３
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正１
	8	誤字訂正２、類義語
	9	反対語
	10	漢字の意味・使い方１
	11	漢字の意味・使い方２
	12	項目別模擬試験１
	13	項目別模擬試験２
	14	直前模擬試験１
	15	直前模擬試験２
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	憲法理論	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	１６時間	
授業コマ数	８回	
授業概要	憲法の基礎知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	憲法総論（憲法の意味・日本憲法史）
	2	国民主権・平和主義
	3	基本的人権（１）自由権
	4	基本的人権（２）社会権・参政権
	5	基本的人権（３）新しい人権・法の下の平等
	6	統治機構（１）権力分立・国会
	7	統治機構（２）内閣・裁判所
	8	財政・地方自治・憲法改正
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	民法総則	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	１６時間	
授業コマ数	８回	
授業概要	民法総則の基礎知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	通則
	2	人
	3	法人
	4	物
	5	法律行為（１）
	6	法律行為（２）
	7	代理
	8	時効
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	憲法理論演習	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修Ｃ	
授業方法	演習	
授業時間	３８時間	
授業コマ数	１９回	
授業概要	憲法の知識をアウトプットし知識の定着を図る。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。	
達成目標	憲法の問題演習につき、６割の正答率を目指す。	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	問題演習（１）
	2	問題演習（１）解説
	3	問題演習（２）
	4	問題演習（２）解説
	5	問題演習（３）
	6	問題演習（３）解説
	7	問題演習（４）
	8	問題演習（４）解説
	9	問題演習（５）
	10	問題演習（５）解説
	11	問題演習（６）
	12	問題演習（６）解説
	13	問題演習（７）
	14	問題演習（７）解説
	15	問題演習（８）
	16	問題演習（８）解説
	17	問題演習（９）
	18	問題演習（９）解説
	19	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	民法総則演習	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修Ｃ	
授業方法	演習	
授業時間	３８時間	
授業コマ数	１９回	
授業概要	民法総則の知識をアウトプットし知識の定着を図る。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。	
達成目標	民法総則の問題演習につき、６割の正答率を目指す。	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	問題演習（１）
	2	問題演習（１）解説
	3	問題演習（２）
	4	問題演習（２）解説
	5	問題演習（３）
	6	問題演習（３）解説
	7	問題演習（４）
	8	問題演習（４）解説
	9	問題演習（５）
	10	問題演習（５）解説
	11	問題演習（６）
	12	問題演習（６）解説
	13	問題演習（７）
	14	問題演習（７）解説
	15	問題演習（８）
	16	問題演習（８）解説
	17	問題演習（９）
	18	問題演習（９）解説
	19	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	法律答案演習Ｉ			
実務家教員				
学部・学科	行政事務学科２年制			
履修年次	１年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択必修Ｃ			
授業方法	演習			
授業時間	１７０時間			
授業コマ数	８５回			
授業概要	１年次実施科目の知識をアウトプットし基礎知識の定着を図る。			
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。			
達成目標	１年次実施科目の問題演習につき、６割の正答率を目指す。			
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書			
特記	実践的知識を基にした講義と実習			
授業計画	1	答案演習（１）	44	答案演習（２２）解説
	2	答案演習（１）解説	45	答案演習（２３）
	3	答案演習（２）	46	答案演習（２３）解説
	4	答案演習（２）解説	47	答案演習（２４）
	5	答案演習（３）	48	答案演習（２４）解説
	6	答案演習（３）解説	49	答案演習（２５）
	7	答案演習（４）	50	答案演習（２５）解説
	8	答案演習（４）解説	51	答案演習（２６）
	9	答案演習（５）	52	答案演習（２６）解説
	10	答案演習（５）解説	53	答案演習（２７）
	11	答案演習（６）	54	答案演習（２７）解説
	12	答案演習（６）解説	55	答案演習（２８）
	13	答案演習（７）	56	答案演習（２８）解説
	14	答案演習（７）解説	57	答案演習（２９）
	15	答案演習（８）	58	答案演習（２９）解説
	16	答案演習（８）解説	59	答案演習（３０）
	17	答案演習（９）	60	答案演習（３０）解説
	18	答案演習（９）解説	61	答案演習（３１）
	19	答案演習（１０）	62	答案演習（３１）解説
	20	答案演習（１０）解説	63	答案演習（３２）
	21	答案演習（１１）	64	答案演習（３２）解説
	22	答案演習（１１）解説	65	答案演習（３３）
	23	答案演習（１２）	66	答案演習（３３）解説
	24	答案演習（１２）解説	67	答案演習（３４）
	25	答案演習（１３）	68	答案演習（３４）解説
	26	答案演習（１３）解説	69	答案演習（３５）
	27	答案演習（１４）	70	答案演習（３５）解説
	28	答案演習（１４）解説	71	答案演習（３６）
	29	答案演習（１５）	72	答案演習（３６）解説
	30	答案演習（１５）解説	73	答案演習（３７）
	31	答案演習（１６）	74	答案演習（３７）解説
	32	答案演習（１６）解説	75	答案演習（３８）
	33	答案演習（１７）	76	答案演習（３８）解説
	34	答案演習（１７）解説	77	答案演習（３９）
	35	答案演習（１８）	78	答案演習（３９）解説
	36	答案演習（１８）解説	79	答案演習（４０）
	37	答案演習（１９）	80	答案演習（４０）解説
	38	答案演習（１９）解説	81	答案演習（４１）
	39	答案演習（２０）	82	答案演習（４１）解説
	40	答案演習（２０）解説	83	答案演習（４２）
	41	答案演習（２１）	84	答案演習（４２）解説
	42	答案演習（２１）解説	85	まとめ
	43	答案演習（２２）		
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	法律答案演習Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	行政事務学科２年制			
履修年次	１年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択必修Ｃ			
授業方法	演習			
授業時間	１７０時間			
授業コマ数	８５回			
授業概要	１年次実施科目の知識をアウトプットし応用知識の定着を図る。			
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。			
達成目標	１年次実施科目の問題演習につき、６割の正答率を目指す。			
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書			
特記	実践的知識を基にした講義と実習			
授業計画	1	答案演習（１）	44	答案演習（２２）解説
	2	答案演習（１）解説	45	答案演習（２３）
	3	答案演習（２）	46	答案演習（２３）解説
	4	答案演習（２）解説	47	答案演習（２４）
	5	答案演習（３）	48	答案演習（２４）解説
	6	答案演習（３）解説	49	答案演習（２５）
	7	答案演習（４）	50	答案演習（２５）解説
	8	答案演習（４）解説	51	答案演習（２６）
	9	答案演習（５）	52	答案演習（２６）解説
	10	答案演習（５）解説	53	答案演習（２７）
	11	答案演習（６）	54	答案演習（２７）解説
	12	答案演習（６）解説	55	答案演習（２８）
	13	答案演習（７）	56	答案演習（２８）解説
	14	答案演習（７）解説	57	答案演習（２９）
	15	答案演習（８）	58	答案演習（２９）解説
	16	答案演習（８）解説	59	答案演習（３０）
	17	答案演習（９）	60	答案演習（３０）解説
	18	答案演習（９）解説	61	答案演習（３１）
	19	答案演習（１０）	62	答案演習（３１）解説
	20	答案演習（１０）解説	63	答案演習（３２）
	21	答案演習（１１）	64	答案演習（３２）解説
	22	答案演習（１１）解説	65	答案演習（３３）
	23	答案演習（１２）	66	答案演習（３３）解説
	24	答案演習（１２）解説	67	答案演習（３４）
	25	答案演習（１３）	68	答案演習（３４）解説
	26	答案演習（１３）解説	69	答案演習（３５）
	27	答案演習（１４）	70	答案演習（３５）解説
	28	答案演習（１４）解説	71	答案演習（３６）
	29	答案演習（１５）	72	答案演習（３６）解説
	30	答案演習（１５）解説	73	答案演習（３７）
	31	答案演習（１６）	74	答案演習（３７）解説
	32	答案演習（１６）解説	75	答案演習（３８）
	33	答案演習（１７）	76	答案演習（３８）解説
	34	答案演習（１７）解説	77	答案演習（３９）
	35	答案演習（１８）	78	答案演習（３９）解説
	36	答案演習（１８）解説	79	答案演習（４０）
	37	答案演習（１９）	80	答案演習（４０）解説
	38	答案演習（１９）解説	81	答案演習（４１）
	39	答案演習（２０）	82	答案演習（４１）解説
	40	答案演習（２０）解説	83	答案演習（４２）
	41	答案演習（２１）	84	答案演習（４２）解説
	42	答案演習（２１）解説	85	まとめ
	43	答案演習（２２）		
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅠ	
実務家教員	○	
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	共通選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーや立ち居振舞いを学ぶ	
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う	
達成目標	面接時の入退室及び自己ＰＲが出来るようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	面接の基本１
	2	面接の基本２
	3	言葉遣いと身嗜み
	4	立ち居振舞いとお辞儀
	5	入退室の仕方
	6	入退室練習
	7	入退室練習
	8	入退室練習
	9	入退室練習
	10	入退室練習
	11	入退室効果測定練習
	12	入退室効果測定練習
	13	入退室効果測定練習
	14	入退室効果測定
	15	入退室効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の成績を中心的に総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインⅠ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	共通選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	スーツの着こなし
	2	身だしなみ
	3	敬語の使い方
	4	良く聞かれる質疑応答①
	5	良く聞かれる質疑応答②
	6	筆記試験とは（一般常識試験）①
	7	筆記試験とは（一般常識試験）②
	8	筆記試験とは（適性検査試験）①
	9	筆記試験とは（適性検査試験）②
	10	作文の目的・形式と内容①
	11	作文の目的・形式と内容②
	12	作文の実践テクニック①
	13	作文の実践テクニック②
	14	作文の実践テクニック③
	15	作文の実践テクニック④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　実習への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	共通選択	
授業方法	業界研究、オンラインセミナー	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	業務理解	
授業の進め方	業界研究をしながら、企業の方から実務に関する説明を受ける	
達成目標	業務理解を深める	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1～	業界研究
	15	企業セミナー（5社～6社）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　実習への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	トレーニング実習	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	共通選択	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	実務経験者の講師をお招きし、その講義から得た知識・技能で実習を行う	
授業の進め方	実務経験者による講義を受け、その後筋力トレーニング・ストレッチ運動・球技などの実習を行う。	
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う	
教科書	なし	
特記	元横浜消防教官鎌田氏による消防及び公安職に求められる体力錬成	
授業計画	1	公安職 職種研究
	2	公安職 体力試験と身体検査
	3	実務経験者によるトレーニング講座
	4	筋力トレーニング
	5	筋力トレーニング
	6	筋力トレーニング
	7	筋力トレーニング
	8	筋力トレーニング
	9	筋力トレーニング
	10	筋力トレーニング
	11	筋力トレーニング
	12	筋力トレーニング
	13	筋力トレーニング
	14	筋力トレーニング
	15	筋力トレーニング
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅱ　社会科学	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択ＡＢ	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	政治・経済の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	公務に必要な社会科学分野の基礎知識を定着させる	
教科書	オリジナルテキスト、スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	政治の基本理念、政治制度論
	2	基本的人権①
	3	基本的人権②
	4	基本的人権③
	5	国会の機構と運営
	6	内閣の機構と運営
	7	裁判所の機構と運営
	8	地方自治、選挙制度
	9	現代の企業、現代の市場
	10	国民所得
	11	通貨制度と金融政策
	12	通貨制度と金融政策
	13	財政制度と財政政策
	14	貿易と外国為替
	15	国際経済の動向
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ｖ　知能系科目総合	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択ＡＢ	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	問題演習を通じて数的推理・判断推理の総復習を行う	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	数的推理・判断推理分野の基礎知識を定着させる	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	数的推理の基礎知識の復習（方程式）
	2	数的推理の基礎知識の復習（不等式）
	3	数的推理の基礎知識の復習（整数）
	4	数的推理の基礎知識の復習（整数）
	5	数的推理の基礎知識の復習（計算パズル）
	6	数的推理の基礎知識の復習（比）
	7	数的推理の基礎知識の復習（比）
	8	数的推理の基礎知識の復習（速さ）
	9	数的推理の基礎知識の復習（速さ）
	10	数的推理の基礎知識の復習（仕事算）
	11	数的推理の基礎知識の復習（場合の数）
	12	数的推理の基礎知識の復習（場合の数）
	13	数的推理の基礎知識の復習（確率）
	14	数的推理の基礎知識の復習（確率）
	15	判断推理の基礎知識の復習（論理）
	16	判断推理の基礎知識の復習（集合と要素の個数）
	17	判断推理の基礎知識の復習（集合と要素の個数）
	18	判断推理の基礎知識の復習（順序）
	19	判断推理の基礎知識の復習（順序）
	20	判断推理の基礎知識の復習（対応）
	21	判断推理の基礎知識の復習（対応）
	22	判断推理の基礎知識の復習（位置と方位）
	23	判断推理の基礎知識の復習（位置と方位）
	24	判断推理の基礎知識の復習（勝ち負け）
	25	判断推理の基礎知識の復習（カード・ゲーム）
	26	判断推理の基礎知識の復習（推理・手順）
	27	判断推理の基礎知識の復習（暗号）
	28	判断推理の基礎知識の復習（家系図）
	29	数的推理　総まとめ試験
	30	判断推理　総まとめ試験
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験の得点、授業への取り組み姿勢を総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	就職活動準備	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択ＡＢ	
授業方法	演習	
授業時間	９０時間	
授業回数	４５回	
授業概要	公務員及び民間就職の活動前に基礎的なビジネスマナーや所作を学ぶ	
授業の進め方	座学中心ではあるが、一部実践を取り入れて進行する	
達成目標	就職活動を始めるうえでの基礎的スキルやマインドを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	就職活動の心構え
	2	現在の就職を取り巻く環境
	3	身だしなみ１（頭髪など）
	4	身だしなみ２（スーツの着こなし）
	5	正しい言葉遣い１（敬語の使用方法）
	6	正しい言葉遣い２（ビジネス会話）
	7	正しい言葉遣い３（復習および反復練習）
	8	正しい言葉遣い４（効果測定）
	9	立ち居振る舞い１（立ち姿勢・お辞儀）
	10	立ち居振る舞い２（表情・挨拶）
	11	立ち居振る舞い３（復習および反復練習）
	12	立ち居振る舞い４（効果測定）
	13	電話の掛け方１（基本所作）
	14	電話の掛け方２（実践会話）
	15	電話の掛け方３（復習および反復練習）
	16	電話の掛け方４（効果測定）
	17	ペン習字１
	18	ペン習字２
	19	ペン習字３
	20	ペン習字４
	21	エントリーシートの記入方法１（レクチャー）
	22	エントリーシートの記入方法２（経歴欄の仮作成）
	23	エントリーシートの記入方法３（自己PR等を含めた仮作成）
	24	エントリーシートの記入方法４（提出用シート作成）
	25	面接試験の評価方法１（個人面接）
	26	面接試験の評価方法２（集団面接）
	27	面接試験の評価方法３（集団討論）
	28	自己分析１
	29	自己分析２
	30	自己分析３
	31	自己PR作成１
	32	自己PR作成２
	33	自己PRの発表準備１
	34	自己PRの発表準備２
	35	効果測定
	36	求人票の見方
	37	業界研究の手法
	38	業界研究１
	39	業界研究２
	40	業界研究３
	41	業界研究の発表準備１
	42	業界研究の発表準備２
	43	業界研究の発表準備３
	44	業界研究の発表準備４
	45	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定の得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅱ	
実務家教員	○	
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択ＡＣ	
授業方法	演習	
授業時間	１５時間	
授業回数	８回	
授業概要	実務経験者（警察官）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
授業の進め方	実務経験者（警察官）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者（警察官）による講義を基にした演習	
授業計画	1	警察官の仕事内容
	2	警察官の組織
	3	警察学校の生活
	4	警察官に求められる資質
	5	研究レポートの作成１
	6	研究レポートの作成２
	7	研究レポートの作成３
	8	レポートの検証（60分）
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅲ	
実務家教員	○	
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択ＡＣ	
授業方法	演習	
授業時間	１５時間	
授業回数	８回	
授業概要	官公庁(国家省庁等)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う。	
授業の進め方	実務経験者（国家省庁等）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者（国家省庁）による講義を基にした演習	
授業計画	1	官庁訪問の仕組み
	2	省庁の仕事内容
	3	官公庁講義１
	4	官公庁講義２
	5	官公庁講義３
	6	研究レポートの作成
	7	研究レポートの作成
	8	レポートの検証（60分）
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅳ	
実務家教員	○	
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択ＡＣ	
授業方法	演習	
授業時間	１５時間	
授業回数	８回	
授業概要	実務経験の豊富な講師をお招きし、その講義から得た知識を基に消防官職種研究を行う	
授業の進め方	実務経験者（消防官）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	元横浜消防教官鎌田氏による消防及び公安職に関する研究	
授業計画	1	消防官の仕事内容
	2	実務者講義１（消防官に求められる資質）
	3	研究レポート（消防官に求められる資質）
	4	実務者講義２（自助・共助・公助）
	5	研究レポート（自助・共助・公助）
	6	実務者講義３（消防と我が人生）
	7	研究レポート（消防と我が人生）
	8	レポートの検証（60分）
成績評価方法 （試験実施方法）	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ｖ	
実務家教員	○	
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択ＡＣ	
授業方法	演習	
授業時間	１５時間	
授業回数	８回	
授業概要	官公庁(国家公安職)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う。	
授業の進め方	実務経験者（国家公安職）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者（国家公安職）による講義を基にした演習	
授業計画	1	公安職の仕事内容
	2	公安職に求められる資質
	3	研究レポートの作成１
	4	研究レポートの作成２
	5	研究レポートの作成３
	6	研究レポートの作成４
	7	研究レポートの作成５
	8	レポートの検証（60分）
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公共ボランティア実習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択ＡＣ	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める	
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する	
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ボランティアの基礎知識
	2	自治体とボランティア
	3	ボランティア実体験①
	4	ボランティア実体験②
	5	ボランティア実体験③
	6	ボランティア実体験④
	7	ボランティア実体験⑤
	8	ボランティア実体験⑥
	9	ボランティア実体験⑦
	10	ボランティア実体験⑧
	11	ボランティア実体験⑨
	12	ボランティア実体験⑩
	13	ボランティア実体験⑪
	14	ボランティア実体験⑫
	15	ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度などで評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学Ｉ　地理	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	気候、地形、世界各国の産業など地理の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な地理の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	世界の地形（山地と平野）
	2	世界の地形（様々な地形）
	3	世界の気候（熱帯、乾燥帯、冷帯、寒帯）
	4	世界の気候（温帯）
	5	地理演習
	6	世界の農業（アジア、ヨーロッパ）
	7	世界の農業（アメリカ、オセアニア）
	8	世界の資源
	9	世界の工業
	10	地理演習
	11	世界地誌（アジア、アフリカ）
	12	世界地誌（ヨーロッパ、アメリカ、オセアニア）
	13	生活と地域
	14	日本地誌
	15	地理演習
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学Ⅱ　日本史	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	大和政権から昭和までの日本史を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な日本史の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	大和政権と大化の改新
	2	平安時代
	3	平安時代の文化
	4	鎌倉時代
	5	室町時代
	6	鎌倉時代と室町時代の文化
	7	封建社会の確立
	8	江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革）
	9	江戸時代（幕末）
	10	明治維新
	11	立憲体制の確立
	12	近代文化の発展
	13	大正時代
	14	昭和時代
	15	日本史演習
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学Ⅲ　世界史	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	中国の歴代王朝と、ヨーロッパ世界を中心とした世界の歴史を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な近隣国および近代歴史の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	四大文明、オリエント世界の動向、殷、周、秦、漢
	2	魏晋南北朝、隋、唐
	3	宋、元
	4	明、清
	5	清の崩壊
	6	ヴェルサイユ体制
	7	第二次世界大戦
	8	第二次世界大戦後の世界
	9	中世ヨーロッパ、ルネサンス、大航海時代、宗教改革
	10	絶対主義
	11	イギリス市民革命、アメリカ独立革命
	12	フランス革命
	13	ウィーン体制
	14	19世紀のヨーロッパ
	15	第一次世界大戦
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学総合	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	西洋および東洋の倫理や芸術、文学を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な倫理・芸術・文学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	運動の表現
	2	力
	3	運動方程式、エネルギー
	4	運動量、電気
	5	波動
	6	物質の構造１
	7	物質の構造２、物質の状態
	8	物質の変化１
	9	物質の変化２
	10	無機化合物
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅱ　地学	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	地球の内部構造から宇宙まで、幅広い地学分野を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	地球を中心とした、自然環境を理解し知識を広げる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	地球の姿と動く大地
	2	地震
	3	岩石
	4	大気と海洋
	5	気象現象、日本の四季
	6	太陽系と宇宙の構造
	7	太陽系と惑星
	8	恒星の世界
	9	地学演習
	10	地学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅲ　物理	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	電気や力学など物理分野の基礎的な知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	運動の表現
	2	力１
	3	力２、運動方程式
	4	エネルギー
	5	運動量、熱
	6	波動
	7	電気
	8	電気と磁力、原子
	9	物理演習
	10	物理演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅳ　化学	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	原子や化学反応など化学分野の基礎的な知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	化学反応現象を、反応式で捉えられるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	物質の構造１
	2	物質の構造２
	3	物質の状態
	4	物質の変化１
	5	物質の変化２
	6	物質の変化３、有機化合物
	7	無機化合物１
	8	無機化合物２
	9	化学演習
	10	化学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学総合	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	物理・化学の基礎知識を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	運動の表現
	2	力
	3	運動方程式、エネルギー
	4	運動量、電気
	5	波動
	6	物質の構造１
	7	物質の構造２、物質の状態
	8	物質の変化１
	9	物質の変化２
	10	無機化合物
成績評価方法 （試験実施方法）	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅰ　数的処理	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	４０時間	
授業回数	２０回	
授業概要	数的処理の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	オリジナルテキスト・スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	論理、集合の要素
	2	順序
	3	対応
	4	位置と方位
	5	勝ち負け、カード・ゲーム
	6	ウソの発言、推理・手順
	7	折り紙、回転の軌跡
	8	正多面体・展開図
	9	平面図形の構成、サイコロ
	10	見取図と投影図・積木
	11	立体の切断・回転体、一筆書き
	12	平面図形の計量①
	13	平面図形の計量②
	14	立体図形の計量
	15	方程式・不等式
	16	整数・計算、パズル
	17	割合と比
	18	速さ
	19	仕事算
	20	場合の数、確率
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅲ　人文科学	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	地理・歴史の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	一般教養として必要な人文科学分野の基礎知識を定着させる	
教科書	オリジナルテキスト、スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	平安時代・鎌倉時代・室町時代
	2	江戸時代
	3	明治時代・大正時代
	4	現代
	5	通史
	6	世界の地形・世界の気候
	7	世界の農業
	8	世界の工業・資源
	9	日本地誌
	10	世界地誌
	11	東洋史（前半）
	12	東洋史（後半）
	13	第二次世界大戦と戦後世界
	14	中世ヨーロッパから近世ヨーロッパ
	15	近代ヨーロッパと第一次世界大戦
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅳ　自然科学	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	生物・地学の基礎知識をアウトプットすることで知識の定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	一般教養として必要な自然科学分野の基礎知識を定着させる	
教科書	オリジナルテキスト、スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	生体の構造、生体内の代謝
	2	生体内の代謝
	3	生体内の代謝、生殖と発生、遺伝と変異
	4	遺伝と変異、刺激の受容と反応
	5	刺激の受容と反応、内部環境の恒常性と調整
	6	内部環境の恒常性と調整、生物の集団、生物の進化と系統
	7	地球の姿と動く大地
	8	岩石、大気と海洋
	9	大気と海洋、太陽系と宇宙の構造
	10	太陽系と宇宙の構造、地球と人類
成績評価方法 （試験実施方法）	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅵ　知識系科目総合	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	問題演習を通じて知識系科目全体の総復習を行う	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	公務に必要な一般教養の幅広い知識を定着させる	
教科書	スタンダード問題集・配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	**社会の知識の総復習（社会理論･労働問題）**
	2	**社会の知識の総復習（社会保障･労働問題）**
	3	**社会の知識の総復習（国際関係）**
	4	政治　第１回まとめ試験
	5	政治の基礎知識の復習（国家）
	6	政治の基礎知識の復習（政治制度）
	7	政治　第２回まとめ試験
	8	政治の基礎知識の復習（基本的人権）
	9	政治の基礎知識の復習（基本的人権）
	10	政治　第３回まとめ試験
	11	政治の基礎知識の復習（統治機構）
	12	政治の基礎知識の復習（統治機構）
	13	政治の基礎知識の復習（地方自治）
	14	政治　第４回まとめ試験
	15	政治の基礎知識の復習（選挙制度）
	16	政治の基礎知識の復習（選挙制度）
	17	経済　第１回まとめ試験
	18	経済の基礎知識の復習（現代の企業）
	19	経済の基礎知識の復習（市場）
	20	経済の基礎知識の復習（国民所得）
	21	経済　第２回まとめ試験
	22	経済の基礎知識の復習（金融政策）
	23	経済の基礎知識の復習（財政政策）
	24	経済の基礎知識の復習（日本経済の動向）
	25	経済　第3回まとめ試験
	26	経済の基礎知識の復習（貿易と外国為替）
	27	経済の基礎知識の復習（国際経済の動向）
	28	経済の基礎知識の復習（国際経済の動向）
	29	政治　総まとめ試験
	30	経済　総まとめ試験
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験の得点、授業への取り組み姿勢を総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎答案練習	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業コマ数	８回	
授業概要	本試験形式の１次試験を体験する	
授業の進め方	教養模擬試験および作文試験・適性試験を実施する	
達成目標	第5講目・第6講目の模擬受験で合格ラインに達する	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	基礎的なレベルの模擬試験１
	2	基礎的なレベルの模擬試験１の復習
	3	基礎的なレベルの模擬試験２
	4	基礎的なレベルの模擬試験２の復習
	5	模擬受験（教養試験）
	6	模擬受験（作文/ES・適性試験）
	7	基礎的なレベルの模擬試験３
	8	基礎的なレベルの模擬試験３の復習
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験・模擬受験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	行政法	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間	
授業回数	２０回	
授業概要	行政法の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な行政法の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	行政法の一般的な法理論
	2	行政上の法律関係、行政行為の意義・分類
	3	行政行為の効力、行政行為の瑕疵
	4	行政行為の裁量、行政行為の成立・消滅
	5	行政行為の附款、行政強制
	6	行政罰、行政調査
	7	行政契約、行政計画
	8	行政立法、行政手続法総則
	9	申請に対する処分、不利益処分
	10	行政指導、処分等の求め
	11	意見公募手続等、手続の瑕疵
	12	行政機関情報公開法
	13	行政救済法一般・行政不服審査法
	14	行政不服審査法・行政事件訴訟法総則行政事件訴訟法総則
	15	取消訴訟（訴訟要件・審理等）
	16	国家補償
	17	行政組織法
	18	行政不服審査法
	19	公物法・地方自治法
	20	地方自治法・総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定１級に合格する	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名・熟語１
	2	訓読み・送り仮名・熟語２
	3	同音異義・異字同訓
	4	誤字訂正、類義語・反対語
	5	漢字の意味・使い方１
	6	漢字の意味・使い方２
	7	漢字の意味・使い方３
	8	ことわざ・故事成語・慣用句　１
	9	ことわざ・故事成語・慣用句　２
	10	特殊な漢字の読み書き１
	11	特殊な漢字の読み書き２
	12	項目別模擬試験１
	13	項目別模擬試験２
	14	直前模擬試験１
	15	直前模擬試験２
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員キャリアデザイン基礎	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	９０時間	
授業コマ数	４５回	
授業概要	効果測定を通して面接の基礎を修得し、4試験種に向けた面接指導を行う	
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で面接を実施・見学、修正を行い反復する	
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる	
教科書	公務員ガイドブック・デジタルテキスト	
特記		
授業計画	1	公務員全般ガイダンス
	2	面接の基本
	3	自己PR作成
	4	志望動機作成
	5	面接効果測定
	6	受験職種研究１
	7	受験職種研究２
	8	模擬面接（基礎）Ⅰ
	9	受験職種研究３
	10	受験職種研究４
	11~14	模擬面接（基礎）Ⅱ
	15-22	模擬面接（実践）Ⅰ
	23~30	模擬面接（実践）Ⅱ
	31~37	模擬面接（実践）Ⅲ
	38~45	模擬面接（実践）Ⅳ
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定および授業への参加姿勢で評価	
備考	授業実施順序は入替をすることがある	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員就職試験対策講義	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	多様化する公務員試験に対応するための一般教養力の習得	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習と検証を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	適性検査パターン１、パターン２の解答方法及び練習
	2	適性検査パターン３、パターン４の解答方法及び練習
	3	適性検査パターン５、パターン６の解答方法及び練習
	4	適性検査練習１
	5	適性検査練習２
	6	適性検査練習３
	7	適性検査練習４
	8	適性検査練習５
	9	適性検査練習６
	10	適性検査練習７
	11	適性検査練習８
	12	適性検査練習９
	13	適性検査練習１０
	14	適性検査練習１１
	15	適性検査練習１２
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Excel基礎	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０回	
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理①
	2	ワークシートやブックの作成と管理②
	3	セルやセル範囲のデータの管理①
	4	セルやセル範囲のデータの管理②
	5	テーブルの作成①
	6	テーブルの作成②
	7	関数を使用してのデータ集計①
	8	関数を使用してのデータ集計②
	9	関数を使用しての条件付き計算①
	10	関数を使用しての条件付き計算②
	11	関数を使用した文字列の整形や変更①
	12	関数を使用した文字列の整形や変更②
	13	グラフの作成①
	14	グラフの作成②
	15	グラフの書式設定①
	16	グラフの書式設定②
	17	オブジェクトの挿入や書式設定①
	18	オブジェクトの挿入や書式設定②
	19	模擬テスト①
	20	模擬テスト②
	21	模擬テスト③
	22	模擬テスト④
	23	模擬テスト⑤
	24	模擬テスト⑥
	25	模擬テスト⑦
	26	模擬テスト⑧
	27	模擬テスト⑨
	28	模擬テスト⑩
	29	模擬テスト⑪
	30	模擬テスト⑫
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ライフプランニング概論Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	健康保険や公的年金等に関する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	ライフプランニングと資金計画①
	2	ライフプランニングと資金計画②
	3	ライフプランニングと資金計画③
	4	ライフプランニングと資金計画④
	5	ライフプランニングと資金計画⑤
	6	ライフプランニングと資金計画⑥
	7	ライフプランニングと資金計画⑦
	8	ライフプランニングと資金計画⑧
	9	ライフプランニングと資金計画⑨
	10	ライフプランニングと資金計画⑩
	11	ライフプランニングと資金計画⑪
	12	ライフプランニングと資金計画⑫
	13	まとめ　総復習①
	14	まとめ　総復習②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	リスク管理概論Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	保険制度に関する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	リスク管理①
	2	リスク管理②
	3	リスク管理③
	4	リスク管理④
	5	リスク管理⑤
	6	リスク管理⑥
	7	リスク管理⑦
	8	リスク管理⑧
	9	リスク管理⑨
	10	リスク管理⑩
	11	リスク管理⑪
	12	リスク管理⑫
	13	まとめ　総復習①
	14	まとめ　総復習②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	金融資産運用設計概論Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	金融資産、経済等に関連する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	金融資産運用①
	2	金融資産運用②
	3	金融資産運用③
	4	金融資産運用④
	5	金融資産運用⑤
	6	金融資産運用⑥
	7	金融資産運用⑦
	8	金融資産運用⑧
	9	金融資産運用⑨
	10	金融資産運用⑩
	11	金融資産運用⑪
	12	金融資産運用⑫
	13	まとめ　総復習①
	14	まとめ　総復習②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	タックスプランニング概論Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	所得税を中心に専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	タックスプランニング①
	2	タックスプランニング②
	3	タックスプランニング③
	4	タックスプランニング④
	5	タックスプランニング⑤
	6	タックスプランニング⑥
	7	タックスプランニング⑦
	8	タックスプランニング⑧
	9	タックスプランニング⑨
	10	タックスプランニング⑩
	11	タックスプランニング⑪
	12	タックスプランニング⑫
	13	まとめ　総復習①
	14	まとめ　総復習②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	不動産運用設計概論Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	不動産に関連する法律や規制など専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門用語や法律を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	不動産①
	2	不動産②
	3	不動産③
	4	不動産④
	5	不動産⑤
	6	不動産⑥
	7	不動産⑦
	8	不動産⑧
	9	不動産⑨
	10	不動産⑩
	11	不動産⑪
	12	不動産⑫
	13	まとめ　総復習①
	14	まとめ　総復習②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	相続・事業継承設計概論Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	相続・贈与等に関連する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	相続・事業継承①
	2	相続・事業継承②
	3	相続・事業承継③
	4	相続・事業承継④
	5	相続・事業承継⑤
	6	相続・事業承継⑥
	7	相続・事業承継⑦
	8	相続・事業承継⑧
	9	相続・事業承継⑨
	10	相続・事業承継⑩
	11	相続・事業承継⑪
	12	相続・事業承継⑫
	13	まとめ　総復習①
	14	まとめ　総復習②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅠ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	スーツの着こなし
	2	身だしなみ
	3	敬語の使い方
	4	良く聞かれる質疑応答①
	5	良く聞かれる質疑応答②
	6	筆記試験とは（一般常識試験）①
	7	筆記試験とは（一般常識試験）②
	8	筆記試験とは（適性検査試験）①
	9	筆記試験とは（適性検査試験）②
	10	作文の目的・形式と内容①
	11	作文の目的・形式と内容②
	12	作文の実践テクニック①
	13	作文の実践テクニック②
	14	作文の実践テクニック③
	15	作文の実践テクニック④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	選択	
授業時間	業界研究、オンラインセミナー	
授業コマ数	３０時間	
授業概要	１５回	
授業の進め方	業務理解	
達成目標	業界研究をしながら、企業の方から実務に関する説明を受ける	
教科書	業務理解を深める	
特記	オリジナルテキスト	
授業計画		
	1～	業界研究
	15	企業セミナー（5社～6社）
成績評価方法 （試験実施方法）		
備考	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	物権法	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	１６時間	
授業コマ数	８回	
授業概要	物権法の基礎知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	物権法概論
	2	物権の効力・物権的請求権
	3	物権変動①（不動産）
	4	物権変動②（動産）
	5	所有権・占有権
	6	用益物権
	7	担保物権①（抵当権）
	8	担保物権②（先取特権、質権、根抵当権、非典型担保）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	親族・相続法Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	１６時間	
授業コマ数	８回	
授業概要	親族・相続法の基礎知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	家族法概論
	2	夫婦関係①（婚姻）
	3	夫婦関係②（離婚）
	4	親子関係
	5	後見・保佐・補助、扶養
	6	相続①（相続人・相続の効力）
	7	相続②（相続の承認・放棄、財産分離、相続人不存在）
	8	相続③（遺言、配偶者の居住権、遺留分）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	行政法総論	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	１６時間	
授業コマ数	８回	
授業概要	行政法の基礎知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	行政法の基礎、基本原理
	2	行政行為
	3	行政立法、行政契約、行政計画
	4	行政指導
	5	行政調査、情報管理・公開・保護制度、行政の義務履行確保制度
	6	行政争訟①
	7	行政争訟②
	8	国家補償
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	民事訴訟法	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	１６時間	
授業コマ数	８回	
授業概要	民事訴訟法の基礎知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	民事訴訟の流れ・解釈原理
	2	訴訟の主体
	3	訴えの開始
	4	訴訟の審理①
	5	訴訟の審理②
	6	訴えの終了
	7	複雑訴訟形態
	8	上訴・再審、略式訴訟手続
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	工業所有権法	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	１６時間	
授業コマ数	８回	
授業概要	工業所有権法の基礎知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	工業所有権法とは
	2	特許法１（出願１）
	3	特許法２（出願２）
	4	特許法３（特許権の効力）
	5	特許法４（特許権の侵害１）
	6	特許法５（特許権の侵害２）・実用新案法
	7	商標法
	8	意匠法・不正競争防止法
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	裁判法	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	１６時間	
授業コマ数	８回	
授業概要	裁判法の基礎知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	裁判法とは
	2	最高裁判所の概要と任務
	3	国民の司法参加制度
	4	抗告訴訟の類型
	5	刑事訴訟・民事訴訟の流れ
	6	被疑者・被告人の権利と制度趣旨
	7	裁判官の身分保障と裁判官の解任手続
	8	犯罪の国際化と刑事手続
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	法学入門	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	法学入門の知識と考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	憲法とは、統治総論
	2	国民主権、天皇
	3	選挙制度・選挙権
	4	国会
	5	内閣
	6	裁判所
	7	地方自治、戦争放棄と自衛隊
	8	人権保障の仕組み
	9	思想・良心の自由、信教の自由、政教分離
	10	表現の自由と知る権利、集会・結社の自由
	11	職業選択の自由、財産権
	12	刑事手続上の権利
	13	生存権、教育を受ける権利、勤労の権利と労働基本権
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	私法入門Ⅰ（財産法）	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	私法入門Ⅰ（財産法）の知識と考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	私法入門総論
	2	人
	3	法律行為総論
	4	意思表示
	5	代理
	6	時効
	7	物権総論
	8	担保物権
	9	債権の効力
	10	多数当事者の債権債務関係
	11	債権の消滅
	12	契約総論、契約各論
	13	不法行為
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	私法入門Ⅱ（家族法）	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	私法入門Ⅱ（家族法）の知識と考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	婚姻の成立
	2	婚姻の効果
	3	離婚の成立
	4	離婚の効果
	5	親子
	6	親権、子の保護
	7	成年後見
	8	扶養
	9	相続の意義、相続人
	10	相続分
	11	相続の承認・放棄、相続財産の範囲と遺産分割
	12	遺言、遺留分
	13	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	中国語基礎	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	１６時間	
授業コマ数	８回	
授業概要	中国語の基礎知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	中国語言語学分野の基礎知識の定着	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	発音①（声調・短母音）
	2	発音②（子音・複母音・鼻母音・声調変化）
	3	自己紹介をする
	4	電話を掛ける
	5	約束・予定を決める
	6	カフェ・レストランで注文をする
	7	道案内をする
	8	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	中国語読解	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	中国語の応用知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	中国語言語学分野の応用知識の定着	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	発音①（声調・短母音）
	2	発音②（子音・複母音）
	3	発音③（鼻母音・声調変化）
	4	発音④（まとめ）
	5	自己紹介をする
	6	電話を掛ける
	7	約束・予定を決める
	8	カフェ・レストランで注文をする
	9	道案内をする
	10	観光地・名産品を紹介する
	11	ショッピングをする
	12	相手を褒める
	13	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英語読解	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	１６時間（１単位）	
授業コマ数	８回	
授業概要	英語読解の基礎知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	英語読解の基礎知識の定着	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	英文読解（日本昔話）
	2	英文読解（アメリカの歴史）
	3	英文読解（小説）
	4	英文読解（日本人とアメリカ人の違い）
	5	英文読解（日本人論）
	6	英文読解（著名人）
	7	英文読解（アメリカの文化・生活習慣）
	8	英文読解（日本経済）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英語総合	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	基礎的な文法・語彙を取得し、発信型の英語力を養成する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	語彙・文法力・読解力・聴解力といった総合的英語力の伸長。	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	イントロダクション
	2	発音ルール１と日常会話表現１
	3	発音ルール２と日常会話表現２
	4	発音ルール３と日常会話表現３
	5	発音ルール４と日常会話表現４
	6	発音ルール５と日常会話表現５
	7	発音ルール６と日常会話表現６
	8	英語の歌
	9	英語のドラマ
	10	有名人のスピーチ１
	11	有名人のスピーチ２
	12	有名人のスピーチ３
	13	英語で自己紹介
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	物権法演習	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	演習	
授業時間	３８時間	
授業コマ数	１９回	
授業概要	物権法の知識をアウトプットし知識の定着を図る。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。	
達成目標	物権法の問題演習につき、６割の正答率を目指す。	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	問題演習（１）
	2	問題演習（１）解説
	3	問題演習（２）
	4	問題演習（２）解説
	5	問題演習（３）
	6	問題演習（３）解説
	7	問題演習（４）
	8	問題演習（４）解説
	9	問題演習（５）
	10	問題演習（５）解説
	11	問題演習（６）
	12	問題演習（６）解説
	13	問題演習（７）
	14	問題演習（７）解説
	15	問題演習（８）
	16	問題演習（８）解説
	17	問題演習（９）
	18	問題演習（９）解説
	19	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	親族・相続法演習	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	演習	
授業時間	７０時間	
授業コマ数	３５回	
授業概要	親族・相続法の知識をアウトプットし知識の定着を図る。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。	
達成目標	親族・相続法の問題演習につき、６割の正答率を目指す。	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	問題演習（１）
	2	問題演習（１）解説
	3	問題演習（２）
	4	問題演習（２）解説
	5	問題演習（３）
	6	問題演習（３）解説
	7	問題演習（４）
	8	問題演習（４）解説
	9	問題演習（５）
	10	問題演習（５）解説
	11	問題演習（６）
	12	問題演習（６）解説
	13	問題演習（７）
	14	問題演習（７）解説
	15	問題演習（８）
	16	問題演習（８）解説
	17	問題演習（９）
	18	問題演習（９）解説
	19	問題演習（１０）
	20	問題演習（１０）解説
	21	問題演習（１１）
	22	問題演習（１１）解説
	23	問題演習（１２）
	24	問題演習（１２）解説
	25	問題演習（１３）
	26	問題演習（１３）解説
	27	問題演習（１４）
	28	問題演習（１４）解説
	29	問題演習（１５）
	30	問題演習（１５）解説
	31	問題演習（１６）
	32	問題演習（１６）解説
	33	問題演習（１７）
	34	問題演習（１７）解説
	35	まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	行政法総論演習	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	演習	
授業時間	４８時間	
授業コマ数	２４回	
授業概要	行政法の知識をアウトプットし知識の定着を図る。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。	
達成目標	行政法の問題演習につき、６割の正答率を目指す。	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	問題演習（１）
	2	問題演習（１）解説
	3	問題演習（２）
	4	問題演習（２）解説
	5	問題演習（３）
	6	問題演習（３）解説
	7	問題演習（４）
	8	問題演習（４）解説
	9	問題演習（５）
	10	問題演習（５）解説
	11	問題演習（６）
	12	問題演習（６）解説
	13	問題演習（７）
	14	問題演習（７）解説
	15	問題演習（８）
	16	問題演習（８）解説
	17	問題演習（９）
	18	問題演習（９）解説
	19	問題演習（１０）
	20	問題演習（１０）解説
	21	問題演習（１１）
	22	問題演習（１１）解説
	23	問題演習（１２）
	24	問題演習（１２）解説
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	民事訴訟法演習	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	演習	
授業時間	５４時間	
授業コマ数	２７回	
授業概要	民事訴訟法の知識をアウトプットし知識の定着を図る。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。	
達成目標	民事訴訟法の問題演習につき、６割の正答率を目指す。	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	問題演習（１）
	2	問題演習（１）解説
	3	問題演習（２）
	4	問題演習（２）解説
	5	問題演習（３）
	6	問題演習（３）解説
	7	問題演習（４）
	8	問題演習（４）解説
	9	問題演習（５）
	10	問題演習（５）解説
	11	問題演習（６）
	12	問題演習（６）解説
	13	問題演習（７）
	14	問題演習（７）解説
	15	問題演習（８）
	16	問題演習（８）解説
	17	問題演習（９）
	18	問題演習（９）解説
	19	問題演習（１０）
	20	問題演習（１０）解説
	21	問題演習（１１）
	22	問題演習（１１）解説
	23	問題演習（１２）
	24	問題演習（１２）解説
	25	問題演習（１３）
	26	問題演習（１３）解説
	27	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	工業所有権法演習	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	演習	
授業時間	４８時間	
授業コマ数	２４回	
授業概要	工業所有権法の知識をアウトプットし知識の定着を図る。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。	
達成目標	工業所有権法の問題演習につき、６割の正答率を目指す。	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	問題演習（１）
	2	問題演習（１）解説
	3	問題演習（２）
	4	問題演習（２）解説
	5	問題演習（３）
	6	問題演習（３）解説
	7	問題演習（４）
	8	問題演習（４）解説
	9	問題演習（５）
	10	問題演習（５）解説
	11	問題演習（６）
	12	問題演習（６）解説
	13	問題演習（７）
	14	問題演習（７）解説
	15	問題演習（８）
	16	問題演習（８）解説
	17	問題演習（９）
	18	問題演習（９）解説
	19	問題演習（１０）
	20	問題演習（１０）解説
	21	問題演習（１１）
	22	問題演習（１１）解説
	23	問題演習（１２）
	24	問題演習（１２）解説
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100%　模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	裁判法演習	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	演習	
授業時間	３４時間	
授業コマ数	１７回	
授業概要	裁判法の知識をアウトプットし知識の定着を図る。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。	
達成目標	裁判法の問題演習につき、６割の正答率を目指す。	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	問題演習（１）
	2	問題演習（１）解説
	3	問題演習（２）
	4	問題演習（２）解説
	5	問題演習（３）
	6	問題演習（３）解説
	7	問題演習（４）
	8	問題演習（４）解説
	9	問題演習（５）
	10	問題演習（５）解説
	11	問題演習（６）
	12	問題演習（６）解説
	13	問題演習（７）
	14	問題演習（７）解説
	15	問題演習（８）
	16	問題演習（８）解説
	17	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	中国語基礎演習	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	演習	
授業時間	３８時間	
授業コマ数	１９回	
授業概要	中国語の知識をアウトプットし知識の定着を図る。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。	
達成目標	中国語の問題演習につき、６割の正答率を目指す。	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	問題演習（１）
	2	問題演習（１）解説
	3	問題演習（２）
	4	問題演習（２）解説
	5	問題演習（３）
	6	問題演習（３）解説
	7	問題演習（４）
	8	問題演習（４）解説
	9	問題演習（５）
	10	問題演習（５）解説
	11	問題演習（６）
	12	問題演習（６）解説
	13	問題演習（７）
	14	問題演習（７）解説
	15	問題演習（８）
	16	問題演習（８）解説
	17	問題演習（９）
	18	問題演習（９）解説
	19	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英語読解演習	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	演習	
授業時間	３８時間	
授業コマ数	１９回	
授業概要	英語読解の知識をアウトプットし知識の定着を図る。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。	
達成目標	英語読解の問題演習につき、６割の正答率を目指す。	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	問題演習（１）
	2	問題演習（１）解説
	3	問題演習（２）
	4	問題演習（２）解説
	5	問題演習（３）
	6	問題演習（３）解説
	7	問題演習（４）
	8	問題演習（４）解説
	9	問題演習（５）
	10	問題演習（５）解説
	11	問題演習（６）
	12	問題演習（６）解説
	13	問題演習（７）
	14	問題演習（７）解説
	15	問題演習（８）
	16	問題演習（８）解説
	17	問題演習（９）
	18	問題演習（９）解説
	19	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	私法入門Ⅲ（商法）	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	私法入門Ⅲ（商法）の知識と考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	商法の基本概念
	2	商法の特色
	3	商法の法源
	4	商法の適用
	5	商人
	6	商行為
	7	商人資格の取得および喪失時期
	8	商法総則
	9	商行為法
	10	会社法：会社の意義、株式、機関、計算、訴訟
	11	有価証券法（手形法・小切手法）
	12	保険法
	13	海商法
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公法入門	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	公法入門の知識と考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	裁判制度：裁判所組織と三審制
	2	憲法の最高法規性：違憲立法審査権、違憲審査基準
	3	人権総論：人権の歴史と内容、基本的人権の限界
	4	幸福追求権：自己決定権、プライバシーの権利
	5	法の下の平等：非嫡出子相続分差別事件
	6	精神的自由：思想・良心の自由、信教の自由
	7	表現の自由：表現の自由の優越的地位
	8	学問の自由：大学の自治と学問研究の自由
	9	人身の自由：刑事被告人、被疑者の権利
	10	生存権：生存権の法的性格と生活保護受給権
	11	労働基本権：公務員の労働基本権
	12	参政権：選挙運動規制、外国人の地方参政権
	13	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	刑事法入門	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	刑事法の基礎知識と考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	刑事法とは
	2	刑法総論１　刑法の諸原則・構成要件
	3	刑法総論２　違法性・責任
	4	刑法各論１　個人的法益に対する罪
	5	刑法各論２　社会的法益に対する罪・国家的法益に対する罪
	6	刑事訴訟法１　捜査
	7	刑事訴訟法２　公訴
	8	刑事訴訟法３　公判
	9	刑事訴訟法４　証拠
	10	刑事学１　我が国の犯罪状況
	11	刑事学２　犯罪者
	12	刑事学３　被害者
	13	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	政治学入門	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	政治学の基礎知識や考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	政治学の基礎概念１
	2	政治学の基礎概念２
	3	現代社会と政治１
	4	現代社会と政治２
	5	政治過程論１
	6	政治過程論２
	7	政治過程論３
	8	政治制度論１
	9	政治制度論２
	10	政治思想と政治理論１
	11	政治思想と政治理論２
	12	政治思想と政治理論３
	13	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国際法入門	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	国際法の基礎知識と考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	国際法とは
	2	国際公法１　条約
	3	国際公法２　国家
	4	国際公法３　国家責任
	5	国際公法４　国際法と個人
	6	国際公法５　国際紛争
	7	国際司法１　総論
	8	国際司法２　各論１
	9	国際司法３　各論２
	10	国際司法４　国際民事手続法
	11	国際連合
	12	国際人権法
	13	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	法律学特講Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	法律学に関する現代的課題の理解を深める。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	外国人の地方参政権
	2	私人間効力
	3	自己決定権
	4	法定相続分差別
	5	夫婦同氏制
	6	職務命令と思想・良心の自由
	7	政教分離
	8	少年事件の推知報道
	9	プライバシーと表現の自由
	10	生命科学研究の自由と倫理
	11	適正配置規制
	12	免許制・資格制
	13	予防接種禍と国家補償
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	法律学特講Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	法律学に関する現代的課題の理解を深める。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	失踪宣告の取消しと現存利益
	2	成年後見制度
	3	民法９４条２項類推適用
	4	他人物売買と無権代理
	5	無効と取消し
	6	取得時効と登記
	7	背信的悪意者排除論
	8	相続と新権原
	9	抵当権に基づく抵当不動産の明渡請求
	10	譲渡担保
	11	代理受領
	12	債務不履行の態様
	13	不動産賃借権
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経済社会学特講Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	経済学・社会学に関する現代的課題の理解を深める。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	日本の経済・財政事情１
	2	日本の経済・財政事情２
	3	日本の経済・財政事情３
	4	GNPの決定
	5	需要と供給１
	6	需要と供給２
	7	経済成長
	8	国際経済１
	9	国際経済２
	10	租税・公債１
	11	租税・公債２
	12	経済と物価
	13	財政・金融政策
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員時事対策	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択必修Ａ	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	自然科学から国際問題まで幅広いジャンルの社会時事を学ぶ	
授業の進め方	１項目１５分程度で、重要ワードを軸にその内容を解説し、問題演習を行う	
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	時事（政治分野１）
	2	時事（政治分野２）
	3	時事（政治分野３）
	4	時事（経済分野１）
	5	時事（経済分野２）
	6	時事（文化１）
	7	時事（文化２）
	8	時事（文化３）
	9	時事（科学１）
	10	時事（科学２）
	11	時事（科学３）
	12	時事（科学４）
	13	時事（科学５）
	14	時事（国際問題１）
	15	時事（国際問題２）
成績評価方法 (試験実施方法)	講義後のチェックテストの得点を中心に取り組み姿勢を含めて総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択必修Ｂ	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定１級に合格する	
教科書	問題集・プリント・模擬試験	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	訓読み・送り仮名・熟語
	2	同音異義・異字同訓
	3	誤字訂正・類義語・反対語
	4	漢字の意味・使い方
	5	ことわざ・故事成語・慣用句①
	6	ことわざ・故事成語・慣用句②
	7	特殊な漢字の読み書き
	8	項目別模擬試験①
	9	項目別模擬試験②
	10	効果測定
	11	直前模擬試験①
	12	直前模擬試験②
	13	直前模擬試験③
	14	直前模擬試験④
	15	直前模擬試験⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択必修Ｂ	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて計算する	
達成目標	電卓技能検定に合格する	
教科書	検定対策テキストおよび問題集	
特記		
授業計画	1	小数点以下の取り扱い諸注意
	2	電卓実践演習１
	3	電卓実践演習２
	4	電卓実践演習３
	5	電卓実践演習４
	6	電卓実践演習５
	7	電卓実践演習６
	8	電卓実践演習７
	9	電卓実践演習８
	10	電卓実践演習９
	11	電卓実践演習１０
	12	電卓実践演習１１
	13	電卓実践演習１２
	14	電卓実践演習１３
	15	電卓実践演習１４
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	法律答案演習Ⅲ			
実務家教員				
学部・学科	行政事務学科２年制			
履修年次	２年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択必修Ｃ			
授業方法	演習			
授業時間	１３０時間			
授業コマ数	６５回			
授業概要	２年次実施科目の知識をアウトプットし基礎知識の定着を図る。			
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。			
達成目標	２年次実施科目の問題演習につき、６割の正答率を目指す。			
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書			
特記	実践的知識を基にした講義と実習			
授業計画	1	答案演習（１）	34	答案演習（１７）解説
	2	答案演習（１）解説	35	答案演習（１８）
	3	答案演習（２）	36	答案演習（１８）解説
	4	答案演習（２）解説	37	答案演習（１９）
	5	答案演習（３）	38	答案演習（１９）解説
	6	答案演習（３）解説	39	答案演習（２０）
	7	答案演習（４）	40	答案演習（２０）解説
	8	答案演習（４）解説	41	答案演習（２１）
	9	答案演習（５）	42	答案演習（２１）解説
	10	答案演習（５）解説	43	答案演習（２２）
	11	答案演習（６）	44	答案演習（２２）解説
	12	答案演習（６）解説	45	答案演習（２３）
	13	答案演習（７）	46	答案演習（２３）解説
	14	答案演習（７）解説	47	答案演習（２４）
	15	答案演習（８）	48	答案演習（２４）解説
	16	答案演習（８）解説	49	答案演習（２５）
	17	答案演習（９）	50	答案演習（２５）解説
	18	答案演習（９）解説	51	答案演習（２６）
	19	答案演習（１０）	52	答案演習（２６）解説
	20	答案演習（１０）解説	53	答案演習（２７）
	21	答案演習（１１）	54	答案演習（２７）解説
	22	答案演習（１１）解説	55	答案演習（２８）
	23	答案演習（１２）	56	答案演習（２８）解説
	24	答案演習（１２）解説	57	答案演習（２９）
	25	答案演習（１３）	58	答案演習（２９）解説
	26	答案演習（１３）解説	59	答案演習（３０）
	27	答案演習（１４）	60	答案演習（３０）解説
	28	答案演習（１４）解説	61	答案演習（３１）
	29	答案演習（１５）	62	答案演習（３１）解説
	30	答案演習（１５）解説	63	答案演習（３２）
	31	答案演習（１６）	64	答案演習（３２）解説
	32	答案演習（１６）解説	65	まとめ
	33	答案演習（１７）		
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	法律答案演習Ⅳ			
実務家教員				
学部・学科	行政事務学科２年制			
履修年次	２年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択必修Ｃ			
授業方法	演習			
授業時間	１１０時間			
授業コマ数	５５回			
授業概要	２年次実施科目の知識をアウトプットし応用知識の定着を図る。			
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。			
達成目標	２年次実施科目の問題演習につき、６割の正答率を目指す。			
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書			
特記	実践的知識を基にした講義と実習			
授業計画	1	答案演習（１）	29	答案演習（１５）
	2	答案演習（１）解説	30	答案演習（１５）解説
	3	答案演習（２）	31	答案演習（１６）
	4	答案演習（２）解説	32	答案演習（１６）解説
	5	答案演習（３）	33	答案演習（１７）
	6	答案演習（３）解説	34	答案演習（１７）解説
	7	答案演習（４）	35	答案演習（１８）
	8	答案演習（４）解説	36	答案演習（１８）解説
	9	答案演習（５）	37	答案演習（１９）
	10	答案演習（５）解説	38	答案演習（１９）解説
	11	答案演習（６）	39	答案演習（２０）
	12	答案演習（６）解説	40	答案演習（２０）解説
	13	答案演習（７）	41	答案演習（２１）
	14	答案演習（７）解説	42	答案演習（２１）解説
	15	答案演習（８）	43	答案演習（２２）
	16	答案演習（８）解説	44	答案演習（２２）解説
	17	答案演習（９）	45	答案演習（２３）
	18	答案演習（９）解説	46	答案演習（２３）解説
	19	答案演習（１０）	47	答案演習（２４）
	20	答案演習（１０）解説	48	答案演習（２４）解説
	21	答案演習（１１）	49	答案演習（２５）
	22	答案演習（１１）解説	50	答案演習（２５）解説
	23	答案演習（１２）	51	答案演習（２６）
	24	答案演習（１２）解説	52	答案演習（２６）解説
	25	答案演習（１３）	53	答案演習（２７）
	26	答案演習（１３）解説	54	答案演習（２７）解説
	27	答案演習（１４）	55	まとめ
	28	答案演習（１４）解説		
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業論文			
実務家教員				
学部・学科	行政事務学科２年制			
履修年次	２年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択必修Ｃ			
授業方法	演習			
授業時間	１５０時間			
授業コマ数	７５回			
授業概要	法律学の中から特定のテーマを選択し論文を作成する。			
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。			
達成目標	２万字以上で選択テーマにおける論点を幅広く検討する。			
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書			
特記	実践的知識を基にした講義と実習			
授業計画	1	ガイダンス	39	論文作成（２８）
	2	テーマ別講義（１）	40	論文作成（２９）
	3	テーマ別講義（２）	41	論文作成（３０）
	4	テーマ別講義（３）	42	中間発表（３）
	5	テーマ別講義（４）	43	論文作成（３１）
	6	テーマ別講義（５）	44	論文作成（３２）
	7	テーマ別講義（６）	45	論文作成（３３）
	8	テーマ別講義（７）	46	論文作成（３４）
	9	テーマ別講義（８）	47	論文作成（３５）
	10	論文作成（１）	48	論文作成（３６）
	11	論文作成（２）	49	論文作成（３７）
	12	論文作成（３）	50	論文作成（３８）
	13	論文作成（４）	51	論文作成（３９）
	14	論文作成（５）	52	論文作成（４０）
	15	論文作成（６）	53	中間発表（４）
	16	論文作成（７）	54	論文作成（４１）
	17	論文作成（８）	55	論文作成（４２）
	18	論文作成（９）	56	論文作成（４３）
	19	論文作成（１０）	57	論文作成（４４）
	20	中間発表（１）	58	論文作成（４５）
	21	論文作成（１１）	59	論文作成（４６）
	22	論文作成（１２）	60	論文作成（４７）
	23	論文作成（１３）	61	論文作成（４８）
	24	論文作成（１４）	62	論文作成（４９）
	25	論文作成（１５）	63	論文作成（５０）
	26	論文作成（１６）	64	中間発表（５）
	27	論文作成（１７）	65	論文作成（５１）
	28	論文作成（１８）	66	論文作成（５２）
	29	論文作成（１９）	67	論文作成（５３）
	30	論文作成（２０）	68	論文作成（５４）
	31	中間発表（２）	69	論文作成（５５）
	32	論文作成（２１）	70	論文作成（５６）
	33	論文作成（２２）	71	論文作成（５７）
	34	論文作成（２３）	72	論文作成（５８）
	35	論文作成（２４）	73	論文作成（５９）
	36	論文作成（２５）	74	論文作成（６０）
	37	論文作成（２６）	75	論文完成
	38	論文作成（２７）		
成績評価方法 (試験実施方法)	論文内容100％　形式面・内容面を総合的に評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	販売知識基礎			
実務家教員				
学部・学科	行政事務学科２年制			
履修年次	２年次			
開講学期	通年			
科目区分	共通選択			
授業方法	講義			
授業時間	９０時間			
授業コマ数	４５回			
授業概要	仕入れ在庫管理・接客マナー・企画立案、マネジメントの知識を理解する			
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ			
達成目標	モノやサービスが売れる仕組みについての知識を身に付ける			
教科書	テキスト及び参考書			
特記				
授業計画	1	販売員の役割①	31	商業集積④
	2	販売員の役割②	32	商業集積⑤
	3	販売員の役割③	33	商業集積⑥
	4	販売員の法廷知識①	34	小売業のマーケティング①
	5	販売員の法廷知識②	35	小売業のマーケティング②
	6	販売員の法廷知識③	36	小売業のマーケティング③
	7	小売業の計数管理①	37	小売業のマーケティング④
	8	小売業の計数管理②	38	小売業のマーケティング⑤
	9	小売業の計数管理③	39	小売業のマーケティング⑥
	10	店舗管理①	40	顧客満足経営①
	11	店舗管理②	41	顧客満足経営②
	12	店舗管理③	42	顧客満足経営③
	13	店舗管理④	43	顧客満足経営④
	14	店舗管理⑤	44	顧客満足経営⑤
	15	店舗管理⑥	45	顧客満足経営⑥
	16	流通における小売業①		
	17	流通における小売業②		
	18	流通における小売業③		
	19	流通における小売業④		
	20	流通における小売業⑤		
	21	流通における小売業⑥		
	22	組織形態別小売業①		
	23	組織形態別小売業②		
	24	組織形態別小売業③		
	25	店舗形態別小売業①		
	26	店舗形態別小売業②		
	27	店舗形態別小売業③		
	28	商業集積①		
	29	商業集積②		
	30	商業集積③		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	販売知識応用			
実務家教員				
学部・学科	行政事務学科２年制			
履修年次	２年次			
開講学期	通年			
科目区分	共通選択			
授業方法	講義			
授業時間	９０時間			
授業コマ数	４５回			
授業概要	小売業について体系的に学び、実務的なビジネスの知識を理解する			
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ			
達成目標	リテールマーケティング検定３級レベルの知識を理解し身に付ける			
教科書	テキスト及び参考書			
特記				
授業計画	1	証券の設定と出店①	31	商品計画①
	2	証券の設定と出店②	32	商品計画②
	3	証券の設定と出店③	33	商品計画③
	4	リージョナルプロモーション①	34	販売計画及び仕入れ計画①
	5	リージョナルプロモーション②	35	販売計画及び仕入れ計画②
	6	リージョナルプロモーション③	36	販売計画及び仕入れ計画③
	7	顧客志向型売り場づくり①	37	価格設定①
	8	顧客志向型売り場づくり②	38	価格設定②
	9	顧客志向型売り場づくり③	39	価格設定③
	10	ストアオペレーション①	40	在庫管理①
	11	ストアオペレーション②	41	在庫管理②
	12	ストアオペレーション③	42	在庫管理③
	13	ストアオペレーション④	43	販売管理①
	14	ストアオペレーション⑤	44	販売管理②
	15	ストアオペレーション⑥	45	販売管理③
	16	梱包技術①		
	17	梱包技術②		
	18	梱包技術③		
	19	ディスプレイ①		
	20	ディスプレイ②		
	21	ディスプレイ③		
	22	商品①		
	23	商品②		
	24	商品③		
	25	マーチャンダイジング①		
	26	マーチャンダイジング②		
	27	マーチャンダイジング③		
	28	マーチャンダイジング④		
	29	マーチャンダイジング⑤		
	30	マーチャンダイジング⑥		
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経理実務	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	共通選択	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間（２単位）	
授業コマ数	３０回	
授業概要	経理実務で必要となる業務内容を体系的に学び、特に納税等で用いる帳票書類についての知識を習得するための講義	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールを理解し、特に所得税・住民税・社会保険料に関する基本的な計算処理ができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記	経理実務に関する実務経験のある教員による講義	
授業計画	1	経理・総務の年間カリキュラム
	2	小切手・手形の実務上のポイント
	3	入出金伝票と現金出納帳
	4	当座預金出納帳と手形記入帳
	5	交際費、福利厚生費及び会議費用の区分
	6	健康保険の概要及び会計処理①　健康保険の概要
	7	健康保険の概要及び会計処理②　健康保険のしくみ
	8	健康保険の概要及び会計処理③　健康保険の会計処理
	9	厚生年金保険の概要及び会計処①　厚生年金のしくみ
	10	厚生年金保険の概要及び会計処理②　厚生年金の概要
	11	厚生年金保険の概要及び会計処理③　厚生年金保険の会計処理
	12	源泉所得税（給与）の徴収・納付事務①　源泉徴収義務者とは
	13	源泉所得税（給与）の徴収・納付事務②　扶養控除申告書
	14	源泉所得税（給与）の徴収・納付事務③　給与所得になるもの
	15	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）①　報酬の対象となるもの
	16	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）②　報酬の源泉徴収義務者
	17	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）③　書類の記入方法
	18	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）①　居住者に対して支払う
	19	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）②　内国法人に対して支払
	20	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）③　講演料などの取り扱い
	21	個人住民税の徴収及び納付①　住民税のしくみ
	22	個人住民税の徴収及び納付②　住民税の計算方法
	23	印紙税の基礎知識
	24	受取利息の会計処理
	25	消費税法の概要①　消費税の必要性
	26	消費税法の概要②　課税対象
	27	消費税の会計処理
	28	原則的な日々の記帳から決算までの流れ①　経理担当者の日常業務
	29	原則的な日々の記帳から決算までの流れ②　記帳方法
	30	原則的な日々の記帳から決算までの流れ③　決算時の処理
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	給与計算実務	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	共通選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５回	
授業概要	所得税・住民税の基礎知識を体系的に理解し、特に年末調整事務を行うために必要な知識を習得する講義	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	所得税・住民税の納付税額を算定することができる 年末調整事務で必要となる所得税源泉徴収簿の記入ができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	所得税の基礎知識①
	2	所得税の基礎知識②
	3	所得税の基礎知識③
	4	年末調整のしかた①
	5	年末調整のしかた②
	6	年末調整のしかた③
	7	法定調書の流れ①
	8	法定調書の流れ②
	9	法定調書の流れ③
	10	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出①
	11	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出②
	12	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出③
	13	労働保険の概要及び会計処理①
	14	労働保険の概要及び会計処理②
	15	労働保険の概要及び会計処理③
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	共通選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	面接試験に向けての自己分析・自己ＰＲ作成を行う	
授業の進め方	自己分析および自己ＰＲ作成をおこない、効果測定をおこなう	
達成目標	自己ＰＲが出来るようになり、自分らしさを表現できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	自己分析１
	2	自己分析２
	3	自己分析３
	4	自己分析４
	5	自己分析５
	6	作文『今まで一番頑張ったこと』
	7	自己ＰＲ作成１
	8	自己ＰＲ作成２
	9	自己ＰＲ作成３
	10	自己ＰＲ作成４
	11	自己ＰＲ作成５
	12	自己ＰＲグループ発表準備
	13	自己ＰＲグループ発表
	14	自己分析効果測定
	15	自己分析効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	卒業前特別講座	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	共通選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	社会人として必要な考え方やスキルを学ぶ	
授業の進め方	様々な業界の方からの講演を聞く	
達成目標	講演、講座、研修を通じて、自身の将来の姿をイメージすることができる	
教科書	レジュメ	
特記		
授業計画	1	キャリア講演会①
	2	敬語講座①
	3	ビジネスマナー研修①
	4	キャリア講演会②
	5	キャリア講演会③
	6	敬語講座②
	7	ビジネスマナー研修②
	8	キャリア講演会④
	9	キャリア講演会⑤
	10	敬語講座③
	11	ビジネスマナー研修③
	12	キャリア講演会⑥
	13	キャリア講演会⑦
	14	敬語講座④
	15	振返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択ＡＣ	
授業方法	実習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	社会で求められる一般的なビジネスマナーと電話応対を学ぶ	
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う	
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルを超えたスキルを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ビジネスマナー学習のオリエンテーション
	2	職場のマナー
	3	敬語と挨拶
	4	敬語と挨拶
	5	接遇マナー
	6	接客マナー
	7	営業マナー
	8	商品説明
	9	商品説明
	10	商品説明（プレゼンテーション）
	11	商品説明（プレゼンテーション）
	12	クレーム対応
	13	社会人マナー
	14	電話応対基礎編
	15	電話応対基礎編
	16	電話応対基礎編
	17	電話応対基礎編
	18	電話応対応用編（伝言）
	19	電話応対応用編（伝言）
	20	電話応対応用編（伝言）
	21	電話応対応用編（伝言）
	22	第１回効果測定
	23	第１回効果測定の検証と第２回効果測定の準備
	24	第２回効果測定
	25	第２回効果測定の検証と第３回効果測定の準備
	26	第３回効果測定
	27	冠婚葬祭のマナー
	28	郵便のマナー
	29	電話での道案内
	30	クレーム対応
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ｉ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択ＡＣ	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	社会で求められる一般的なレベルのWORDとEXCEL等の操作方法を学ぶ	
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する	
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルのPCスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	WORDの基本操作１
	2	WORDの基本操作２
	3	WORDの基本操作３
	4	WORDの基本操作４
	5	WORDの基本操作５
	6	WORD効果測定
	7	EXCEL基本操作１
	8	EXCEL基本操作２
	9	EXCEL基本操作３
	10	EXCEL基本操作４
	11	EXCEL基本操作５
	12	EXCEL効果測定
	13	POWERPOINTの基本操作１
	14	POWERPOINTの基本操作２
	15	POWERPOINTの基本操作３
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公共ボランティア実習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択ＡＣ	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める	
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する	
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ボランティアの基礎知識
	2	自治体とボランティア
	3	ボランティア実体験①
	4	ボランティア実体験②
	5	ボランティア実体験③
	6	ボランティア実体験④
	7	ボランティア実体験⑤
	8	ボランティア実体験⑥
	9	ボランティア実体験⑦
	10	ボランティア実体験⑧
	11	ボランティア実体験⑨
	12	ボランティア実体験⑩
	13	ボランティア実体験⑪
	14	ボランティア実体験⑫
	15	ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度などで評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	法律研究	
実務家教員	○	
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択ＡＣ	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	法律に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ	
授業の進め方	講義で与えられた課題について研究し、研究レポートを作成する	
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする	
教科書	なし	
特記	トゥモロー法律事務所松本知朗弁護士による弁護士としての実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	法律概論
	2	民法①（講義）
	3	民法課題研究
	4	民法②（講義）
	5	民法課題研究
	6	憲法①（講義）
	7	憲法②（講義）
	8	憲法課題研究
	9	行政法①（講義）
	10	行政法②（講義）
	11	行政法課題研究
	12	刑法①（講義）
	13	刑法課題研究
	14	刑法②（講義）
	15	刑法課題研究
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果をまとめたレポートの内容で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	行政研究	
実務家教員	○	
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択ＡＣ	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	災害対策に関する講義を受け、研究・発表を通じて防災への理解を深める	
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う	
達成目標	災害の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする	
教科書	なし	
特記	公安職実務家による講義を基にした演習	
授業計画	1	災害対策の枠組み（講義）
	2	災害対策の実例（講義）
	3	課題研究１
	4	課題研究２
	5	課題研究３
	6	課題研究４
	7	課題研究５
	8	課題研究６
	9	研究発表シナリオ作成１
	10	研究発表シナリオ作成２
	11	研究発表準備１
	12	研究発表準備２
	13	研究発表プレゼンテーション
	14	研究発表プレゼンテーション
	15	プレゼンテーションのフィードバック講義
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評を基に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数学Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	基本的な数学計算の能力を身に着け、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	数と式、二次方程式を中心に、基礎的な知識と計算技術を身に着ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	数と式
	2	方程式
	3	関数
	4	微分積分
	5	式と図形、不等式と領域
	6	指数、対数
	7	三角関数、ベクトル
	8	数と体系
	9	数学演習
	10	数学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ⅱ　英語	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	文法や熟語など英語分野の基礎的な知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務で求められる基礎的な英語力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	文の種類
	2	be動詞・動詞、熟語
	3	現在時制・過去時制
	4	未来表現
	5	完了形
	6	助動詞
	7	受動態
	8	不定詞
	9	動名詞
	10	関係詞
	11	仮定法
	12	接続詞
	13	話法、否定
	14	強調・倒置・省略
	15	前置詞・名詞・代名詞・冠詞
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学Ｖ　倫理・文学・芸術	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	講義	
授業時間	１６時間	
授業コマ数	８回	
授業概要	西洋および東洋の倫理や芸術、文学を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な倫理・芸術・文学の基礎知識を習得する	
教科書	デジタルテキスト（第1講～第3講）・オリジナルテキスト（第4講～第8講）	
特記		
授業計画	1	古代ギリシャの思想家、経験論・合理論・観念論
	2	功利主義、プラグマティズム、実存主義
	3	日本の思想家、諸子百家
	4	西洋美術
	5	西洋文学
	6	西洋音楽、西洋建築
	7	江戸時代までの日本文学
	8	明治時代以降の日本文学
成績評価方法 （試験実施方法）	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習　数的処理Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	問題演習を通じ、数的処理の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	スタンダード問題集、実戦問題集	
特記		
授業計画	1	論理、集合の要素の個数
	2	順序
	3	対応
	4	位置と方位
	5	折り紙、回転の軌跡
	6	正多面体・展開図
	7	平面図形の構成、サイコロ
	8	方程式・不等式、整数・計算パズル
	9	割合と比
	10	資料解釈
成績評価方法 （試験実施方法）	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習　数的処理Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	問題演習を通じ、数的処理の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	スタンダード問題集、実戦問題集	
特記		
授業計画	1	勝ち負け、カード・ゲーム
	2	ウソの発言、推理・手順、暗号
	3	見取り図と投影図、積木
	4	立体の切断・回転体、一筆書き
	5	平面図形の軽量
	6	立体図形の軽量
	7	速さ
	8	仕事算
	9	場合の数、確率
	10	資料解釈
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習　知識系科目総合Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	問題演習を通じ、知識系科目の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	社会科学分野に関するより幅広い知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト、実戦問題集	
特記		
授業計画	1	政治　基本理念、政治制度
	2	政治　基本的人権
	3	政治　国会と内閣と裁判所の機構と運営
	4	政治　地方自治制度、選挙制度
	5	経済　現代の企業と市場
	6	経済　国民所得と通貨制度
	7	経済　金融政策と財政政策
	8	経済　貿易と国際経済の動向
	9	社会　労働問題と社会保障
	10	社会　環境問題と国際関係
成績評価方法 （試験実施方法）	全ジャンルから100問を抜粋した試験を軸に、授業参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習　知識系科目総合Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	問題演習を通じ、知識系科目の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	人文科学分野に関するより幅広い知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト、実戦問題集	
特記		
授業計画	1	日本史　古代～中世
	2	日本史　近世～近代
	3	日本史　現代
	4	世界史　東洋史
	5	世界史　第二次世界大戦
	6	世界史　近代ヨーロッパ～第一次世界大戦
	7	地理　世界の地形・気候
	8	地理　世界の工業・資源
	9	地理　日本地誌
	10	地理　世界地誌
成績評価方法 (試験実施方法)	全ジャンルから100問を抜粋した試験を軸に、授業参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習　数的処理本試験対策	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	数的分野全般について、更なる問題演習による試験直前の応用力強化	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	1	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策１
	2	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策２
	3	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策３
	4	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策４
	5	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策５
	6	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策６
	7	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策７
	8	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策８
	9	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策９
	10	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策１０
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習　知識系科目本試験対策	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	知識系科目全般について、更なる問題演習による試験直前の応用力強化	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	1	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策１
	2	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策２
	3	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策３
	4	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策４
	5	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策５
	6	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策６
	7	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策７
	8	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策８
	9	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策９
	10	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策１０
成績評価方法 （試験実施方法）	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学総合	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	西洋および東洋の倫理や芸術、文学を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な倫理・芸術・文学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	運動の表現
	2	力
	3	運動方程式、エネルギー
	4	運動量、電気
	5	波動
	6	物質の構造１
	7	物質の構造２、物質の状態
	8	物質の変化１
	9	物質の変化２
	10	無機化合物
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学総合	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	物理・化学の基礎知識を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	運動の表現
	2	力
	3	運動方程式、エネルギー
	4	運動量、電気
	5	波動
	6	物質の構造１
	7	物質の構造２、物質の状態
	8	物質の変化１
	9	物質の変化２
	10	無機化合物
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践答案練習Ｉ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	基礎的な内容に一部実践的な問題を加えた50題の模擬試験で30点以上を取得する	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	基礎的なレベルの模擬試験①
	2	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	基礎的なレベルの模擬試験②
	5	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	基礎的なレベルの模擬試験③
	8	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	一部応用レベルの問題を含む模擬試験①
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	一部応用レベルの問題を含む模擬試験②
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	一部応用レベルの問題を含む模擬試験③
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	一部応用レベルの問題を含む模擬試験④
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	実戦レベルの問題を含む模擬試験①
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	実戦レベルの問題を含む模擬試験②
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	実戦レベルの問題を含む模擬試験③
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合答案練習Ｉ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	１５０時間	
授業回数	７５回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	基礎的な内容の50題の模擬試験で30点以上を取得する	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	基礎的なレベルの模擬試験①
	2	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	基礎的なレベルの模擬試験②
	5	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	基礎的なレベルの模擬試験③
	8	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	基礎的なレベルの模擬試験④
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	基礎的なレベルの模擬試験⑤
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	基礎的なレベルの模擬試験⑥
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	基礎的なレベルの模擬試験⑦
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	基礎的なレベルの模擬試験⑧
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	基礎的なレベルの模擬試験⑨
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	基礎的なレベルの模擬試験⑩
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）
	31	基礎的なレベルの模擬試験⑪
	32	模擬試験の解説（知能系科目）
	33	模擬試験の解説（知識系科目）
	34	基礎的なレベルの模擬試験⑫
	35	模擬試験の解説（知能系科目）
	36	模擬試験の解説（知識系科目）
	37	一部応用レベルの問題も含む模擬試験①
	38	模擬試験の解説（知能系科目）
	39	模擬試験の解説（知識系科目）
	40	一部応用レベルの問題も含む模擬試験②
	41	模擬試験の解説（知能系科目）
	42	模擬試験の解説（知識系科目）
	43	一部応用レベルの問題も含む模擬試験③
	44	模擬試験の解説（知能系科目）
	45	模擬試験の解説（知識系科目）
	46	一部応用レベルの問題も含む模擬試験④
	47	模擬試験の解説（知能系科目）
	48	模擬試験の解説（知識系科目）
	49	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑤
	50	模擬試験の解説（知能系科目）
	51	模擬試験の解説（知識系科目）
	52	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑥
	53	模擬試験の解説（知能系科目）
	54	模擬試験の解説（知識系科目）
	55	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑦
	56	模擬試験の解説（知能系科目）
	57	模擬試験の解説（知識系科目）
	58	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑧
	59	模擬試験の解説（知能系科目）
	60	模擬試験の解説（知識系科目）
	61	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑨
	62	模擬試験の解説（知能系科目）
	63	模擬試験の解説（知識系科目）
	64	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑩
	65	模擬試験の解説（知能系科目）
	66	模擬試験の解説（知識系科目）
	67	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑪
	68	模擬試験の解説（知能系科目）
	69	模擬試験の解説（知識系科目）
	70	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑫
	71	模擬試験の解説（知能系科目）
	72	模擬試験の解説（知識系科目）
	73	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑬
	74	模擬試験の解説（知能系科目）
	75	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル		内容
授業科目		直前答案練習Ⅰ
実務家教員		
学部・学科		行政事務学科２年制
履修年次		２年次
開講区分		前期
科目区分		選択Ａ
授業方法		演習
授業時間		１８０時間
授業回数		９０回
授業概要		模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方		２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標		本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書		模擬試験
特記		
授業計画	1	国家公務員タイプの模擬試験１
	2	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	国家公務員タイプの模擬試験２
	5	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	国家公務員タイプの模擬試験３
	8	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	国家公務員タイプの模擬試験４
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	国家公務員タイプの模擬試験５
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	国家公務員タイプの模擬試験６
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	国家公務員タイプの模擬試験７
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	国家公務員タイプの模擬試験８
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	国家公務員タイプの模擬試験９
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	国家公務員タイプの模擬試験10
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）
	31	国家公務員タイプの模擬試験11
	32	模擬試験の解説（知能系科目）
	33	模擬試験の解説（知識系科目）
	34	国家公務員タイプの模擬試験12
	35	模擬試験の解説（知能系科目）
	36	模擬試験の解説（知識系科目）
	37	国家公務員タイプの模擬試験13
	38	模擬試験の解説（知能系科目）
	39	模擬試験の解説（知識系科目）
	40	地方公務員タイプの模擬試験１
	41	模擬試験の解説（知能系科目）
	42	模擬試験の解説（知識系科目）
	43	地方公務員タイプの模擬試験２
	44	模擬試験の解説（知能系科目）
	45	模擬試験の解説（知識系科目）
	46	地方公務員タイプの模擬試験３
	47	模擬試験の解説（知能系科目）
	48	模擬試験の解説（知識系科目）
	49	地方公務員タイプの模擬試験４
	50	模擬試験の解説（知能系科目）
	51	模擬試験の解説（知識系科目）
	52	地方公務員タイプの模擬試験５
	53	模擬試験の解説（知能系科目）
	54	模擬試験の解説（知識系科目）
	55	地方公務員タイプの模擬試験６
	56	模擬試験の解説（知能系科目）
	57	模擬試験の解説（知識系科目）
	58	地方公務員タイプの模擬試験７
	59	模擬試験の解説（知能系科目）
	60	模擬試験の解説（知識系科目）
	61	地方公務員タイプの模擬試験８
	62	模擬試験の解説（知能系科目）
	63	模擬試験の解説（知識系科目）
	64	地方公務員タイプの模擬試験９
	65	模擬試験の解説（知能系科目）
	66	模擬試験の解説（知識系科目）
	67	地方公務員タイプの模擬試験10
	68	模擬試験の解説（知能系科目）
	69	模擬試験の解説（知識系科目）
	70	地方公務員タイプの模擬試験11
	71	模擬試験の解説（知能系科目）
	72	模擬試験の解説（知識系科目）
	73	地方公務員タイプの模擬試験12
	74	模擬試験の解説（知能系科目）
	75	模擬試験の解説（知識系科目）
	76	地方公務員タイプの模擬試験13
	77	模擬試験の解説（知能系科目）
	78	模擬試験の解説（知識系科目）
	79	地方公務員タイプの模擬試験14
	80	模擬試験の解説（知能系科目）
	81	模擬試験の解説（知識系科目）
	82	地方公務員タイプの模擬試験15
	83	模擬試験の解説（知能系科目）
	84	模擬試験の解説（知識系科目）
	85	地方公務員タイプの模擬試験16
	86	模擬試験の解説（知能系科目）
	87	模擬試験の解説（知識系科目）
	88	地方公務員タイプの模擬試験17
	89	模擬試験の解説（知能系科目）
	90	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)		模擬試験における得点で評価
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	直前答案練習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	１０２時間	
授業回数	６０回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	地方公務員タイプの模擬試験１
	2	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	地方公務員タイプの模擬試験２
	5	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	地方公務員タイプの模擬試験３
	8	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	地方公務員タイプの模擬試験４
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	地方公務員タイプの模擬試験５
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	地方公務員タイプの模擬試験６
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	地方公務員タイプの模擬試験７
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	地方公務員タイプの模擬試験８
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	地方公務員タイプの模擬試験９
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	地方公務員タイプの模擬試験10
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）
	31	地方公務員タイプの模擬試験11
	32	模擬試験の解説（知能系科目）
	33	模擬試験の解説（知識系科目）
	34	地方公務員タイプの模擬試験12
	35	模擬試験の解説（知能系科目）
	36	模擬試験の解説（知識系科目）
	37	地方公務員タイプの模擬試験13
	38	模擬試験の解説（知能系科目）
	39	模擬試験の解説（知識系科目）
	40	地方公務員タイプの模擬試験14
	41	模擬試験の解説（知能系科目）
	42	模擬試験の解説（知識系科目）
	43	地方公務員タイプの模擬試験15
	44	模擬試験の解説（知能系科目）
	45	模擬試験の解説（知識系科目）
	46	地方公務員タイプの模擬試験16
	47	模擬試験の解説（知能系科目）
	48	模擬試験の解説（知識系科目）
	49	地方公務員タイプの模擬試験17
	50	模擬試験の解説（知能系科目）
	51	模擬試験の解説（知識系科目）
	52	地方公務員タイプの模擬試験18
	53	模擬試験の解説（知能系科目）
	54	模擬試験の解説（知識系科目）
	55	地方公務員タイプの模擬試験19
	56	模擬試験の解説（知能系科目）
	57	模擬試験の解説（知識系科目）
	58	地方公務員タイプの模擬試験20
	59	模擬試験の解説（知能系科目）
	60	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	直前答案練習Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	地方公務員タイプの模擬試験１
	2	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	地方公務員タイプの模擬試験２
	5	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	地方公務員タイプの模擬試験３
	8	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	地方公務員タイプの模擬試験４
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	地方公務員タイプの模擬試験５
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

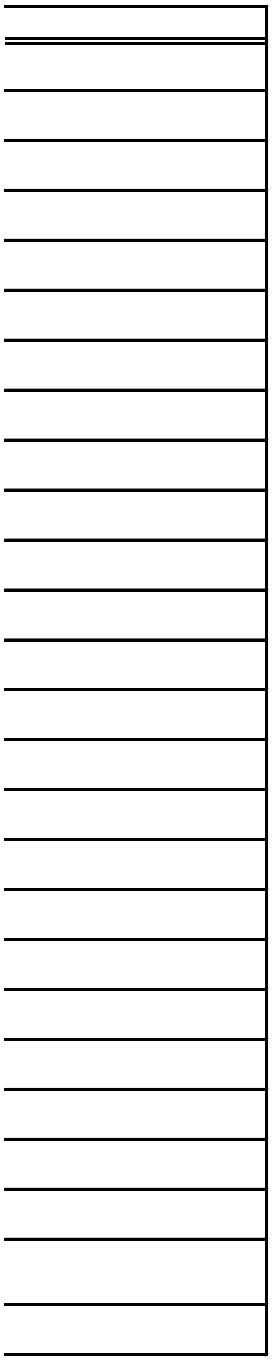
タイトル	内容	
授業科目	公務員模擬受験	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	模擬公務員試験を実施し実際の公務員試験の流れを把握する	
授業の進め方	履歴書作成、ＥＳ作成を行い、模擬公務員試験を実施する	
達成目標	模擬公務員試験の合格を目指す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	模擬受験（受験先確定）
	2	模擬受験（履歴書作成）
	3	模擬受験（ＥＳ作成）
	4	模擬受験（ＥＳ作成）
	5	模擬受験一次試験
	6	模擬受験一次試験
	7	模擬受験　面接練習
	8	模擬受験　面接練習
	9	模擬受験二次試験
	10	模擬受験二次試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬公務員試験の成績や授業への参加姿勢で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	行政学	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	行政学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な行政学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	行政国家と福祉国家、官房学とシュタイン行政学
	2	アメリカ行政学形成の背景、政治行政二分論、正統派行政学への批判
	3	科学的管理法と古典的組織理論、人間関係論、現代組織理論
	4	日本の行政組織、日本の行政組織の作動様式、行政改革
	5	官僚制論
	6	公務員制度
	7	政策過程概要、政策形成、政策決定
	8	政策評価、予算・決算制度
	9	行政責任・行政統制、オンブズマン制度
	10	行政と情報管理、中央地方関係、日本の地方自治制度の歴史、日本の地方自治制度、地方自治の諸問題
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財政学	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	財政学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な財政学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	財政の基礎
	2	財政制度
	3	租税
	4	租税
	5	公債
	6	公債
	7	日本財政史
	8	地方財政
	9	地方財政
	10	財政事情の国際比較
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		



授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員時事研究	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	就職先に関連する社会的ニュースを考察する	
授業の進め方	新聞やインターネットの情報を取得し、調査の上で意見・感想をまとめる	
達成目標	就職先およびその業務に関わる知識を身につける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	情報収集と考察　テーマ１
	2	情報収集と考察　テーマ２
	3	情報収集と考察　テーマ３
	4	情報収集と考察　テーマ４
	5	情報収集と考察　テーマ５
	6	情報収集と考察　テーマ６
	7	情報収集と考察　テーマ７
	8	情報収集と考察　テーマ８
	9	情報収集と考察　テーマ９
	10	情報収集と考察　テーマ１０
	11	情報収集と考察　テーマ１１
	12	情報収集と考察　テーマ１２
	13	情報収集と考察　テーマ１３
	14	情報収集と考察　テーマ１４
	15	情報収集と考察　テーマ１５
	16	情報収集と考察　テーマ１６
	17	情報収集と考察　テーマ１７
	18	情報収集と考察　テーマ１８
	19	情報収集と考察　テーマ１９
	20	情報収集と考察　テーマ２０
	21	情報収集と考察　テーマ２１
	22	情報収集と考察　テーマ２２
	23	情報収集と考察　テーマ２３
	24	情報収集と考察　テーマ２４
	25	情報収集と考察　テーマ２５
	26	情報収集と考察　テーマ２６
	27	情報収集と考察　テーマ２７
	28	情報収集と考察　テーマ２８
	29	情報収集と考察　テーマ２９
	30	情報収集と考察　テーマ３０
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物の内容を評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員キャリアデザイン　公務員春試験	
実務家教員		
学部・学科	公務員学科	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	公務員春試験の二次試験を踏まえた実践的な面接の練習	
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する	
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	受験職種研究１（職種①）
	2	受験職種研究２（職種①）
	3	受験職種研究３（職種①）
	4	模擬個人面接１（職種①）
	5	模擬個人面接２（職種①）
	6	模擬個人面接３（職種①）
	7	受験職種研究４（職種②）
	8	受験職種研究５（職種②）
	9	受験職種研究６（職種②）
	10	模擬個人面接４（職種②）
	11	模擬個人面接５（職種②）
	12	模擬個人面接６（職種②）
	13	受験職種研究７（職種③）
	14	模擬個人面接７（職種③）
	15	模擬個人面接８（職種③）
成績評価方法（試験実施方法）	授業への参加姿勢で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員キャリアデザイン　公務員秋試験	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	１２０時間	
授業回数	６０回	
授業概要	公務員春試験の二次試験を踏まえた実践的な面接の練習	
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する	
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	受験職種研究１（職種①）
	2	受験職種研究２（職種①）
	3	受験職種研究３（職種①）
	4	模擬個人面接１（職種①）
	5	模擬個人面接２（職種①）
	6	模擬個人面接３（職種①）
	7	受験職種研究４（職種②）
	8	受験職種研究５（職種②）
	9	受験職種研究６（職種②）
	10	模擬個人面接４（職種②）
	11	模擬個人面接５（職種②）
	12	模擬個人面接６（職種②）
	13	受験職種研究７（職種③）
	14	受験職種研究８（職種③）
	15	受験職種研究９（職種③）
	16	模擬個人面接７（職種③）
	17	模擬個人面接８（職種③）
	18	模擬個人面接９（職種③）
	19	受験職種研究１０（職種④）
	20	受験職種研究１１（職種④）
	21	受験職種研究１２（職種④）
	22	模擬個人面接１０（職種④）
	23	模擬個人面接１１（職種④）
	24	模擬個人面接１２（職種④）
	25	受験職種研究１３（職種⑤）
	26	受験職種研究１４（職種⑤）
	27	受験職種研究１５（職種⑤）
	28	模擬個人面接１３（職種⑤）
	29	模擬個人面接１４（職種⑤）
	30	模擬個人面接１５（職種⑤）
	31	受験職種研究１６（職種⑥）
	32	受験職種研究１７（職種⑥）
	33	受験職種研究１８（職種⑤）
	34	模擬個人面接１６（職種⑤）
	35	模擬個人面接１７（職種⑤）
	36	模擬個人面接１８（職種⑤）
	37	受験職種研究１９（職種⑦）
	38	受験職種研究２０（職種⑦）
	39	受験職種研究２１（職種⑦）
	40	模擬個人面接１９（職種⑦）
	41	模擬個人面接２０（職種⑦）
	42	模擬個人面接２１（職種⑦）
	43	受験職種研究２２（職種⑧）
	44	受験職種研究２３（職種⑧）
	45	受験職種研究２４（職種⑧）
	46	模擬個人面接２２（職種⑧）
	47	模擬個人面接２３（職種⑧）
	48	模擬個人面接２４（職種⑧）
	49	受験職種研究２５（職種⑨）
	50	受験職種研究２６（職種⑨）
	51	受験職種研究２７（職種⑨）
	52	模擬個人面接２５（職種⑨）
	53	模擬個人面接２６（職種⑨）
	54	模擬個人面接２７（職種⑨）
	55	受験職種研究２８（職種⑩）
	56	受験職種研究２９（職種⑩）
	57	受験職種研究３０（職種⑩）
	58	模擬個人面接２８（職種⑩）
	59	模擬個人面接２９（職種⑩）
	60	模擬個人面接３０（職種⑩）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業への参加姿勢で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員適性検査演習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	適性試験パターン１の解答方法
	2	適性試験パターン１の練習
	3	適性試験パターン２の解答方法
	4	適性試験パターン２の練習
	5	適性試験パターン３の解答方法
	6	適性試験パターン３の練習
	7	適性試験練習１
	8	適性試験練習２
	9	適性試験練習３
	10	適性試験練習４
	11	適性試験練習５
	12	適性試験練習６
	13	適性試験練習７
	14	適性試験練習８
	15	適性試験練習９
	16	適性試験練習１０
	17	適性試験練習１１
	18	適性試験練習１２
	19	適性試験練習１３
	20	適性試験練習１４
	21	模擬試験（適性試験）１
	22	模擬試験（適性試験）２
	23	模擬試験（適性試験）３
	24	模擬試験（適性試験）４
	25	模擬試験（適性試験）５
	26	模擬試験（適性試験）６
	27	模擬試験（適性試験）７
	28	模擬試験（適性試験）８
	29	模擬試験（適性試験）９
	30	模擬試験（適性試験）１０
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員適性検査演習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	適性試験パターン１の解答方法
	2	適性試験パターン１の練習
	3	適性試験パターン２の解答方法
	4	適性試験パターン２の練習
	5	適性試験パターン３の解答方法
	6	適性試験パターン３の練習
	7	適性試験練習１
	8	適性試験練習２
	9	適性試験練習３
	10	適性試験練習４
	11	適性試験練習５
	12	適性試験練習６
	13	模擬試験（適性試験）１
	14	模擬試験（適性試験）２
	15	模擬試験（適性試験）３
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員教養論作文対策	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	公務員初級試験を見据えての文章作成スキルの習得	
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う	
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	論作文の書き方と正しい用紙の使い方
	2	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習１
	3	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習２
	4	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習３
	5	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習４
	6	作文練習１
	7	作文練習２
	8	作文練習３
	9	作文練習４
	10	作文練習５
	11	作文練習６
	12	作文練習７
	13	作文練習８
	14	作文練習９
	15	作文練習１０
成績評価方法 (試験実施方法)	提出した作文の完成度を中心に、取り組み姿勢を含めて総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公官庁講話	
実務家教員	○	
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	現役公務員の様々な職種の方の講話を聴き職種への理解を深める	
授業の進め方	現役公務員の話を聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする	
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する	
教科書	なし	
特記	国家省庁、国家公安、地方行政、警察官、消防官など幅広い職種の現職公務員の実務経験に基づく講義	
授業計画	1	職種別の業務内容、試験内容に関する講義
	2	受験手続に関する講義
	3	職種別ガイダンス１
	4	職種別ガイダンス２
	5	職種別ガイダンス３
	6	日程別受験先選択の為の講義
	7	職種別ガイダンス４
	8	職種別ガイダンス５
	9	職種別ガイダンス６
	10	職種別ガイダンス７
成績評価方法 （試験実施方法）	授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度などによって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員倫理	
実務家教員	○	
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	１５時間	
授業回数	８回	
授業概要	公務人材開発協会より講師をお招きし、公務員に関する法令や服務規程を学ぶ	
授業の進め方	実務経験者による講義をもとに、各自研究課題を作成する	
達成目標	入庁前に公務員としての正しい心構えを身に付ける	
教科書	なし	
特記	公官庁の研修を多く手掛ける公務人材開発協会による講義と演習	
授業計画	1	税制の理解①
	2	税制の理解②
	3	税制に関するレポート作成
	4	公務員の倫理と服務規程①
	5	公務員の倫理と服務規程②
	6	公務員の倫理と服務規程③
	7	服務規定に関するレポート作成
	8	レポートの検証（60分）
成績評価方法 (試験実施方法)	提出レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員就職試験対策演習	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択Ａ	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	多様化する公務員試験に対応するための一般教養力の習得	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習と検証を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	適性検査練習１
	2	適性検査練習２
	3	適性検査練習３
	4	適性検査練習４
	5	適性検査練習５
	6	適性検査練習６
	7	適性検査練習７
	8	適性検査練習８
	9	適性検査練習９
	10	適性検査練習１０
	11	適性検査練習１１
	12	適性検査練習１２
	13	適性検査練習１３
	14	適性検査練習１４
	15	適性検査練習１５
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ライフプランニング概論Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０回	
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	総まとめ　問題対策・演習①
	2	総まとめ　問題対策・演習②
	3	総まとめ　問題対策・演習③
	4	総まとめ　問題対策・演習④
	5	総まとめ　問題対策・演習⑤
	6	総まとめ　問題対策・演習⑥
	7	総まとめ　問題対策・演習⑦
	8	総まとめ　問題対策・演習⑧
	9	総まとめ　問題対策・演習⑨
	10	総まとめ　問題対策・演習⑩
	11	総まとめ　問題対策・演習⑪
	12	総まとめ　問題対策・演習⑫
	13	総まとめ　問題対策・演習⑬
	14	総まとめ　問題対策・演習⑭
	15	総まとめ　問題対策・演習⑮
	16	総まとめ　問題対策・演習⑯
	17	総まとめ　問題対策・演習⑰
	18	総まとめ　問題対策・演習⑱
	19	総まとめ　問題対策・演習⑲
	20	総まとめ　問題対策・演習⑳
	21	総まとめ　問題対策・演習㉑
	22	総まとめ　問題対策・演習㉒
	23	総まとめ　問題対策・演習㉓
	24	総合問題演習①
	25	総合問題演習②
	26	総合問題演習③
	27	総合問題演習④
	28	総合問題演習⑤
	29	総合問題演習⑥
	30	模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ライフプランニング概論Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	社会保険全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	総まとめ　問題対策・演習①
	2	総まとめ　問題対策・演習②
	3	総まとめ　問題対策・演習③
	4	総まとめ　問題対策・演習④
	5	総まとめ　問題対策・演習⑤
	6	総まとめ　問題対策・演習⑥
	7	総まとめ　問題対策・演習⑦
	8	総まとめ　問題対策・演習⑧
	9	総まとめ　問題対策・演習⑨
	10	総まとめ　問題対策・演習⑩
	11	総まとめ　問題対策・演習⑪
	12	総まとめ　問題対策・演習⑫
	13	総まとめ　問題対策・演習⑬
	14	総まとめ　問題対策・演習⑭
	15	模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	リスク管理概論Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０回	
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	総まとめ　問題対策・演習①
	2	総まとめ　問題対策・演習②
	3	総まとめ　問題対策・演習③
	4	総まとめ　問題対策・演習④
	5	総まとめ　問題対策・演習⑤
	6	総まとめ　問題対策・演習⑥
	7	総まとめ　問題対策・演習⑦
	8	総まとめ　問題対策・演習⑧
	9	総まとめ　問題対策・演習⑨
	10	総まとめ　問題対策・演習⑩
	11	総まとめ　問題対策・演習⑪
	12	総まとめ　問題対策・演習⑫
	13	総まとめ　問題対策・演習⑬
	14	総まとめ　問題対策・演習⑭
	15	総まとめ　問題対策・演習⑮
	16	総まとめ　問題対策・演習⑯
	17	総まとめ　問題対策・演習⑰
	18	総まとめ　問題対策・演習⑱
	19	総まとめ　問題対策・演習⑲
	20	総まとめ　問題対策・演習⑳
	21	総まとめ　問題対策・演習㉑
	22	総まとめ　問題対策・演習㉒
	23	総まとめ　問題対策・演習㉓
	24	総合問題演習①
	25	総合問題演習②
	26	総合問題演習③
	27	総合問題演習④
	28	総合問題演習⑤
	29	総合問題演習⑥
	30	模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	リスク管理概論Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	保険全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	総まとめ　問題対策・演習①
	2	総まとめ　問題対策・演習②
	3	総まとめ　問題対策・演習③
	4	総まとめ　問題対策・演習④
	5	総まとめ　問題対策・演習⑤
	6	総まとめ　問題対策・演習⑥
	7	総まとめ　問題対策・演習⑦
	8	総まとめ　問題対策・演習⑧
	9	総まとめ　問題対策・演習⑨
	10	総まとめ　問題対策・演習⑩
	11	総まとめ　問題対策・演習⑪
	12	総まとめ　問題対策・演習⑫
	13	総まとめ　問題対策・演習⑬
	14	総まとめ　問題対策・演習⑭
	15	模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	金融資産運用設計概論Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０回	
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	総まとめ　問題対策・演習①
	2	総まとめ　問題対策・演習②
	3	総まとめ　問題対策・演習③
	4	総まとめ　問題対策・演習④
	5	総まとめ　問題対策・演習⑤
	6	総まとめ　問題対策・演習⑥
	7	総まとめ　問題対策・演習⑦
	8	総まとめ　問題対策・演習⑧
	9	総まとめ　問題対策・演習⑨
	10	総まとめ　問題対策・演習⑩
	11	総まとめ　問題対策・演習⑪
	12	総まとめ　問題対策・演習⑫
	13	総まとめ　問題対策・演習⑬
	14	総まとめ　問題対策・演習⑭
	15	総まとめ　問題対策・演習⑮
	16	総まとめ　問題対策・演習⑯
	17	総まとめ　問題対策・演習⑰
	18	総まとめ　問題対策・演習⑱
	19	総まとめ　問題対策・演習⑲
	20	総まとめ　問題対策・演習⑳
	21	総まとめ　問題対策・演習㉑
	22	総まとめ　問題対策・演習㉒
	23	総まとめ　問題対策・演習㉓
	24	総合問題演習①
	25	総合問題演習②
	26	総合問題演習③
	27	総合問題演習④
	28	総合問題演習⑤
	29	総合問題演習⑥
	30	模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	金融資産運用設計概論Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	金融資産運用に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	総まとめ　問題対策・演習①
	2	総まとめ　問題対策・演習②
	3	総まとめ　問題対策・演習③
	4	総まとめ　問題対策・演習④
	5	総まとめ　問題対策・演習⑤
	6	総まとめ　問題対策・演習⑥
	7	総まとめ　問題対策・演習⑦
	8	総まとめ　問題対策・演習⑧
	9	総まとめ　問題対策・演習⑨
	10	総まとめ　問題対策・演習⑩
	11	総まとめ　問題対策・演習⑪
	12	総まとめ　問題対策・演習⑫
	13	総まとめ　問題対策・演習⑬
	14	総まとめ　問題対策・演習⑭
	15	模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	タックスプランニング概論Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０回	
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	総まとめ　問題対策・演習①
	2	総まとめ　問題対策・演習②
	3	総まとめ　問題対策・演習③
	4	総まとめ　問題対策・演習④
	5	総まとめ　問題対策・演習⑤
	6	総まとめ　問題対策・演習⑥
	7	総まとめ　問題対策・演習⑦
	8	総まとめ　問題対策・演習⑧
	9	総まとめ　問題対策・演習⑨
	10	総まとめ　問題対策・演習⑩
	11	総まとめ　問題対策・演習⑪
	12	総まとめ　問題対策・演習⑫
	13	総まとめ　問題対策・演習⑬
	14	総まとめ　問題対策・演習⑭
	15	総まとめ　問題対策・演習⑮
	16	総まとめ　問題対策・演習⑯
	17	総まとめ　問題対策・演習⑰
	18	総まとめ　問題対策・演習⑱
	19	総まとめ　問題対策・演習⑲
	20	総まとめ　問題対策・演習⑳
	21	総まとめ　問題対策・演習㉑
	22	総まとめ　問題対策・演習㉒
	23	総まとめ　問題対策・演習㉓
	24	総合問題演習①
	25	総合問題演習②
	26	総合問題演習③
	27	総合問題演習④
	28	総合問題演習⑤
	29	総合問題演習⑥
	30	模擬試験
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	タックスプランニング概論Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	税全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	総まとめ　問題対策・演習①
	2	総まとめ　問題対策・演習②
	3	総まとめ　問題対策・演習③
	4	総まとめ　問題対策・演習④
	5	総まとめ　問題対策・演習⑤
	6	総まとめ　問題対策・演習⑥
	7	総まとめ　問題対策・演習⑦
	8	総まとめ　問題対策・演習⑧
	9	総まとめ　問題対策・演習⑨
	10	総まとめ　問題対策・演習⑩
	11	総まとめ　問題対策・演習⑪
	12	総まとめ　問題対策・演習⑫
	13	総まとめ　問題対策・演習⑬
	14	総まとめ　問題対策・演習⑭
	15	模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	不動産運用設計概論Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０回	
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	総まとめ　問題対策・演習①
	2	総まとめ　問題対策・演習②
	3	総まとめ　問題対策・演習③
	4	総まとめ　問題対策・演習④
	5	総まとめ　問題対策・演習⑤
	6	総まとめ　問題対策・演習⑥
	7	総まとめ　問題対策・演習⑦
	8	総まとめ　問題対策・演習⑧
	9	総まとめ　問題対策・演習⑨
	10	総まとめ　問題対策・演習⑩
	11	総まとめ　問題対策・演習⑪
	12	総まとめ　問題対策・演習⑫
	13	総まとめ　問題対策・演習⑬
	14	総まとめ　問題対策・演習⑭
	15	総まとめ　問題対策・演習⑮
	16	総まとめ　問題対策・演習⑯
	17	総まとめ　問題対策・演習⑰
	18	総まとめ　問題対策・演習⑱
	19	総まとめ　問題対策・演習⑲
	20	総まとめ　問題対策・演習⑳
	21	総まとめ　問題対策・演習㉑
	22	総まとめ　問題対策・演習㉒
	23	総まとめ　問題対策・演習㉓
	24	総合問題演習①
	25	総合問題演習②
	26	総合問題演習③
	27	総合問題演習④
	28	総合問題演習⑤
	29	総合問題演習⑥
	30	模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	不動産運用設計概論Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	不動産に関する法律や専門用語、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	総まとめ　問題対策・演習①
	2	総まとめ　問題対策・演習②
	3	総まとめ　問題対策・演習③
	4	総まとめ　問題対策・演習④
	5	総まとめ　問題対策・演習⑤
	6	総まとめ　問題対策・演習⑥
	7	総まとめ　問題対策・演習⑦
	8	総まとめ　問題対策・演習⑧
	9	総まとめ　問題対策・演習⑨
	10	総まとめ　問題対策・演習⑩
	11	総まとめ　問題対策・演習⑪
	12	総まとめ　問題対策・演習⑫
	13	総まとめ　問題対策・演習⑬
	14	総まとめ　問題対策・演習⑭
	15	模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	相続・事業継承設計概論Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	総まとめ　問題対策・演習①
	2	総まとめ　問題対策・演習②
	3	総まとめ　問題対策・演習③
	4	総まとめ　問題対策・演習④
	5	総まとめ　問題対策・演習⑤
	6	総まとめ　問題対策・演習⑥
	7	総まとめ　問題対策・演習⑦
	8	総まとめ　問題対策・演習⑧
	9	総まとめ　問題対策・演習⑨
	10	総まとめ　問題対策・演習⑩
	11	総まとめ　問題対策・演習⑪
	12	総まとめ　問題対策・演習⑫
	13	総まとめ　問題対策・演習⑬
	14	総まとめ　問題対策・演習⑭
	15	模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	相続・事業継承設計概論Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	相続・贈与等に関連する用語の理解、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	総まとめ　問題対策・演習①
	2	総まとめ　問題対策・演習②
	3	総まとめ　問題対策・演習③
	4	総まとめ　問題対策・演習④
	5	総まとめ　問題対策・演習⑤
	6	総まとめ　問題対策・演習⑥
	7	総まとめ　問題対策・演習⑦
	8	総まとめ　問題対策・演習⑧
	9	総まとめ　問題対策・演習⑨
	10	総まとめ　問題対策・演習⑩
	11	総まとめ　問題対策・演習⑪
	12	総まとめ　問題対策・演習⑫
	13	総まとめ　問題対策・演習⑬
	14	総まとめ　問題対策・演習⑭
	15	模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	財務会計			
実務家教員				
学部・学科	行政事務学科２年制			
履修年次	２年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択Ｂ			
授業方法	講義			
授業時間	９０時間			
授業コマ数	４５回			
授業概要	財務諸表の作成に関する知識と技術を身につけ、財務会計の意義や制度についての理解を深めるための講義			
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る			
達成目標	財務会計の意義や制度を深く理解し、財務諸表の作成及び会計情報を提供・活用できる			
教科書	テキスト及び参考書			
特記	実践的知識を基にした講義と実習			
授業計画	1	外貨建会計①	31	消費税法⑥
	2	外貨建会計②	32	消費税法⑦
	3	外貨建会計③	33	消費税法⑧
	4	外貨建会計④	34	消費税法⑨
	5	リース取引①	35	消費税法⑩
	6	リース取引②	36	法人税法①
	7	リース取引③	37	法人税法②
	8	リース取引④	38	法人税法③
	9	キャッシュ・フロー計算書①	39	法人税法④
	10	キャッシュ・フロー計算書②	40	法人税法⑤
	11	キャッシュ・フロー計算書③	41	法人税法⑥
	12	キャッシュ・フロー計算書④	42	法人税法⑦
	13	キャッシュ・フロー計算書⑤	43	法人税法⑧
	14	キャッシュ・フロー計算書⑥	44	法人税法⑨
	15	税効果会計①	45	法人税法⑩
	16	税効果会計②		
	17	税効果会計③		
	18	税効果会計④		
	19	税効果会計⑤		
	20	税効果会計⑥		
	21	退職給付会計①		
	22	退職給付会計②		
	23	退職給付会計③		
	24	退職給付会計④		
	25	退職給付会計⑤		
	26	消費税法①		
	27	消費税法②		
	28	消費税法③		
	29	消費税法④		
	30	消費税法⑤		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	販売仕入管理	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	販売、仕入に関する店舗運営上の管理業務に関する知識を習得する講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	販売、仕入の事務手続きについて流れを理解し、証憑書類の記入や代金決済状況の管理ができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	売上事務の流れ
	2	納品書の作成と売上計上①
	3	納品書の作成と売上計上②
	4	請求書の作成と代金回収管理①
	5	請求書の作成と代金回収管理②
	6	請求書の作成と代金回収管理③
	7	複数の得意先との取引①
	8	複数の得意先との取引②
	9	複数の得意先との取引③
	10	仕入事務の流れ
	11	仕入管理の記帳①
	12	仕入管理の記帳②
	13	仕入代金の支払いと買掛金管理①
	14	仕入代金の支払いと買掛金管理②
	15	仕入代金の支払いと買掛金管理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	コミュニケーション実践	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身に付ける	
教科書	配布プリント・資料	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	グループディスカッションとは
	2	グループディスカッションの役割
	3	抽象テーマ型グループディスカッション①
	4	抽象テーマ型グループディスカッション②
	5	抽象テーマ型グループディスカッション③
	6	課題解決型グループディスカッション①
	7	課題解決型グループディスカッション②
	8	課題解決型グループディスカッション③
	9	資料読み取り型グループディスカッション①
	10	資料読み取り型グループディスカッション②
	11	資料読み取り型グループディスカッション③
	12	フェルミ推定
	13	KJ法
	14	その他特殊型①
	15	その他特殊型②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	時事研究・グループ討議1
	2	時事研究・グループ討議2
	3	時事研究・グループ討議3
	4	時事研究・グループ討議4
	5	時事研究・グループ討議5
	6	時事研究・グループ討議6
	7	時事研究・グループ討議7
	8	時事研究・グループ討議8
	9	時事研究・グループ討議9
	10	時事研究・グループ討議10
	11	時事研究・グループ討議11
	12	時事研究・グループ討議12
	13	時事研究・グループ討議13
	14	時事研究・グループ討議14
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	金融市場政策論	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習による知識の習得	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	金融の役割①
	2	金融の役割②
	3	金融の役割③
	4	各種金融市場①
	5	各種金融市場②
	6	各種金融市場③
	7	中央銀行の役割①
	8	中央銀行の役割②
	9	中央銀行の役割③
	10	中央銀行の役割④
	11	中央銀行の役割⑤
	12	中央銀行の役割⑥
	13	世界の中央銀行
	14	総まとめ
	15	効果測定
成績評価方法（試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経営常識	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を	
達成目標	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習による知識の習得	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	国際社会に関する基礎用語
	2～3	国際社会に関する事例学習
	4	経済に関する基礎用語
	5	経済に関する事例学習
	6	労働環境に関する基礎用語
	7	労働環境に関する事例学習
	8	経営に関する基礎用語
	9～10	経営に関する事例学習
	11	ＩＴ社会に関する基礎用語
	12～13	ＩＴ社会に関する事例学習
	14	ＡＩに関する基礎用語
	15	ＡＩに関する事例学習
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経理キャリアデザインⅠ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５回	
授業概要	経理職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	経理職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	経理職に適したスーツの着こなし
	2	経理職に適した身だしなみ
	3	敬語の使い方
	4	経理職で良く聞かれる質疑応答①
	5	経理職で良く聞かれる質疑応答②
	6	筆記試験とは（一般常識試験）①
	7	筆記試験とは（一般常識試験）②
	8	筆記試験とは（適性検査試験）①
	9	筆記試験とは（適性検査試験）②
	10	作文の目的・形式と内容①
	11	作文の目的・形式と内容②
	12	作文の実践テクニック①
	13	作文の実践テクニック②
	14	作文の実践テクニック③
	15	作文の実践テクニック④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経理キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５回	
授業概要	経理職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	経理職内定へ向けた志望理由を作れるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	仕事選びの基準
	2	求人票からの情報収集
	3	会社四季報、新聞からの情報収集①
	4	会社四季報、新聞からの情報収集②
	5	総合職と一般職
	6	経理職職種研究①
	7	経理職職種研究②
	8	経理職職種研究③
	9	経理職職種研究④
	10	経理職職種研究⑤
	11	経理職への志望理由①
	12	経理職への志望理由②
	13	経理職への志望理由③
	14	経理職への志望理由④
	15	経理職への志望理由⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経理キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５回	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	挨拶の種類･笑顔、お辞儀
	2	正しい敬語の使い方
	3	状況に応じた言葉遣い
	4･5	演習
	6･7	効果測定
	8	応対の基本
	9	名刺交換
	10･11	演習
	12･13	総合演習
	14･15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	挨拶の種類・笑顔、お辞儀
	2	正しい敬語の使い方
	3	状況に応じた言葉遣い
	4・5	演習
	6・7	効果測定
	8	応対の基本
	9	名刺交換
	10・11	演習
	12・13	総合演習
	14・15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅣ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	電話応対のマナー
	2	電話の受け方の基本
	3	電話の受け方～道案内～
	4～6	演習
	7	電話のかけ方
	8～13	演習
	14・15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅤ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	状況別の電話応対
	2	状況別の応対方法
	3～5	演習
	6～8	電話応対練習①
	9	伝言の受け方
	10～12	演習
	13	電話応対練習②
	14・15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインVI	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	状況別オフィスワーク
	2	総合ロールプレイング
	3	総合ロールプレイング
	4	総合ロールプレイング
	5	総合ロールプレイング
	6	総合ロールプレイング
	7	総合ロールプレイング
	8	総合ロールプレイング
	9	総合ロールプレイング
	10	総合ロールプレイング
	11	総合ロールプレイング
	12	総合ロールプレイング
	13	効果測定
	14	効果測定
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインⅢ	
実務家教員	○	
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	挨拶の種類・笑顔、お辞儀
	2	正しい敬語の使い方
	3	状況に応じた言葉遣い
	4・5	演習
	6・7	効果測定
	8	応対の基本
	9	名刺交換
	10・11	演習
	12・13	総合演習
	14・15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインⅣ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	接客販売の心得
	2	お客様の心理理解
	3	接客用語
	4	状況別の店内接客
	5	状況別の店内接客
	6	演習
	7	演習
	8	電話応対での問い合わせ
	9	演習
	10	演習
	11	総合演習
	12	総合演習
	13	総合演習
	14	効果測定
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインⅤ	
実務家教員	○	
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５回	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	営業職のマナー①
	2	営業職のマナー②
	3	訪問のマナー①
	4	訪問のマナー②
	5	演習
	6	演習
	7	商談の進め方①
	8	商談の進め方②
	9	演習
	10	演習
	11	総合演習
	12	総合演習
	13	総合演習
	14	効果測定
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインⅥ	
実務家教員	○	
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５回	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	流通販売に関する実務経験のある教員による実習	
授業計画	1	商品説明知識
	2	好感を持たれる商品説明
	3	演習
	4	演習
	5	クレームとは
	6	電話でのクレーム応対方法
	7	演習
	8	演習
	9	店内でのクレーム応対方法
	10	演習
	11	演習
	12	総合演習
	13	総合演習
	14	効果測定
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Word基礎	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	実習	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	文章の作成①
	2	文章の作成②
	3	文章内の移動①
	4	文章内の移動②
	5	文章の書式設定①
	6	文章の書式設定②
	7	文章の書式設定③
	8	文章の書式設定④
	9	オプションの設定、表示のカスタマイズ①
	11	オプションの設定、表示のカスタマイズ②
	12	オプションの設定、表示のカスタマイズ③
	13	文章の印刷、保存①
	14	文章の印刷、保存②
	15	文章の印刷、保存③
	16	文章の印刷、保存④
	17	文字列・段落の挿入①
	18	文字列・段落の挿入②
	19	文字列・段落の挿入③
	20	文字列・段落の挿入④
	21	文字列・段落の書式設定①
	22	文字列・段落の書式設定②
	23	文字列・段落の書式設定③
	24	文字列・段落の書式設定④
	25	文字列・段落の書式設定⑤
	26	文字列・段落の並び替え、グループ化①
	27	文字列・段落の並び替え、グループ化②
	28	文字列・段落の並び替え、グループ化③
	29	文字列・段落の並び替え、グループ化④
	30	文字列・段落の並び替え、グループ化⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Word応用	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	オプションと設定
	2	文書の管理１
	3	文書の管理２
	4	高度な書式設定１
	5	高度な書式設定２
	6	参考資料作成・管理１
	7	参考資料作成・管理２
	8	フォーム、フィールド、差し込み印刷１
	9	フォーム、フィールド、差し込み印刷２
	10	マクロの作成１
	11	マクロの作成２
	12	ユーザー設定機能
	13	実技演習１
	14	実技演習２
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Excel応用	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	MOS Excelエキスパートレベルの知識・操作に関する総合的な学習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理
	2	セルやセル範囲のデータの管理
	3	テーブルの作成
	4	テーブルの作成
	5	関数を使用してのデータ集計①
	6	関数を使用してのデータ集計②
	7	関数を使用しての条件付き計算①
	8	関数を使用しての条件付き計算②
	9	関数を使用しての条件付き計算③
	10	関数を使用した文字列の整形や変更①
	11	関数を使用した文字列の整形や変更②
	12	グラフの作成①
	13	グラフの作成②
	14	グラフの書式設定
	15	オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Power Point基礎	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	実習	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０回	
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	プレゼンテーションの作成①
	2	プレゼンテーションの作成②
	3	スライドの挿入、書式設定①
	4	スライドの挿入、書式設定②
	5	配布資料、ノートの変更①
	6	配布資料、ノートの変更②
	7	配布資料、ノートの変更③
	8	スライドの並べ替え、グループ化①
	9	スライドの並べ替え、グループ化②
	10	スライドの並べ替え、グループ化③
	11	オプションの変更①
	12	オプションの変更②
	13	オプションの変更③
	14	スライドショーの設定、実行①
	15	スライドショーの設定、実行②
	16	スライドショーの設定、実行③
	17	テキストの挿入、書式設定①
	18	テキストの挿入、書式設定②
	19	テキストの挿入、書式設定③
	20	図形・テキストボックスの挿入・書式設定①
	21	図形・テキストボックスの挿入・書式設定②
	22	図形・テキストボックスの挿入・書式設定③
	23	図の挿入、書式設定①
	24	図の挿入、書式設定②
	25	図の挿入、書式設定③
	26	図の挿入、書式設定④
	27	図形の並び替え、グループ化①
	28	図形の並び替え、グループ化②
	29	図形の並び替え、グループ化③
	30	図形の並び替え、グループ化④
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Power Point応用	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの応用的な操作を習得する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	MOS PowerPointレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	表の挿入、設定
	2	グラフの挿入、書式設定①
	3	グラフの挿入、書式設定②
	4	SmartArtの挿入、書式設定①
	5	SmartArtの挿入、書式設定②
	6	メディアの挿入、管理①
	7	メディアの挿入、管理②
	8	画面切り替えの設定①
	9	画面切り替えの設定②
	10	アニメーションの設定①
	11	アニメーションの設定②
	12	複数のコンテンツの結合①
	13	複数のコンテンツの結合②
	14	プレゼンテーションの保護、共有①
	15	プレゼンテーションの保護、共有②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	Word、Excelを操作し簡単な文書の作成、表やグラフを用いてレイアウトや見栄えの調節を行うためのスキルを身につける実習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	タブやインデント、表やグラフを効果的に使用し見栄えの良い資料作成をすることができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文章の作成と管理①
	2	文章の作成と管理②
	3	文章の作成と管理③
	4	表作成の基本操作①
	5	表作成の基本操作②
	6	表作成の基本操作③
	7	表、画像、図形を使った文書の作成（２）①
	8	表、画像、図形を使った文書の作成（２）②
	9	表、画像、図形を使った文書の作成（２）③
	10	見やすく使いやすい表にする編集操作①
	11	見やすく使いやすい表にする編集操作②
	12	見やすく使いやすい表にする編集操作③
	13	見やすく使いやすい表にする編集操作④
	14	見やすく使いやすい表にする編集操作⑤
	15	見やすく使いやすい表にする編集操作⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	Word：長文を効率良く編集するためのスキルを習得する実習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	Word：段落やセクションを効果的に区切り、長文を効率良く編集できる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文書の作成と管理①
	2	文書の作成と管理②
	3	文書の作成と管理③
	4	数式・関数を活用した集計表の作成①
	5	数式・関数を活用した集計表の作成②
	6	数式・関数を活用した集計表の作成③
	7	ワークシート間の集計①
	8	ワークシート間の集計②
	9	ワークシート間の集計③
	10	グラフの基本①
	11	グラフの基本②
	12	グラフの基本③
	13	目的に応じたグラフの作成と編集①
	14	目的に応じたグラフの作成と編集②
	15	目的に応じたグラフの作成と編集③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅳ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	Word：応用的な機能を活用し、効率的に正確なビジネス文書を作成するスキル習得のための実習 Excel：複雑なデータ集計を行うことやマクロ機能を用い、より効率的に編集を	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	Word：アウトライン機能や校閲機能を用い、効率的に正確なビジネス文章を作	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文書の作成と管理①
	2	文書の作成と管理②
	3	文書の作成と管理③
	4	データベース機能の利用①
	5	データベース機能の利用②
	6	データベース機能の利用③
	7	データの抽出①
	8	データの抽出②
	9	データの抽出③
	10	ピボットテーブル①
	11	ピボットテーブル②
	12	ピボットテーブル③
	13	マクロによる作業の自動化①
	14	マクロによる作業の自動化②
	15	マクロによる作業の自動化③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅴ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	実習	
授業時間	１８０時間	
授業コマ数	９０回	
授業概要	反復練習と効果測定により、MOS試験の合格に必要な知識とスキルを身に着ける	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	Word：MOS Word2016またはWord2016エキスパートの合格を目指す	
教科書	問題集	
特記		
授業計画	1	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習モードの説明
	2	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習モードの練習
	3	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習モードの実践
	4	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習モードの振返り
	5	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードの練習
	6	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードのテスト
	7	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードの振返り
	8	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習モードの説明
	9	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習モードの練習
	10	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習モードの実践
	11	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習モードの振返り
	12	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードの練習
	13	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードのテスト
	14	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードの振返り
	15	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習モードの説明
	16	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習モードの練習
	17	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習モードの実践
	18	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習モードの振返り
	19	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードの練習
	20	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードのテスト
	21	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードの振返り
	22	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習モードの説明
	23	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習モードの練習
	24	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習モードの実践
	25	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習モードの振返り
	26	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードの練習
	27	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードのテスト
	28	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードの振返り
	29	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習モードの説明
	30	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習モードの練習
	31	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習モードの実践
	32	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習モードの振返り
	33	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードの練習
	34	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードのテスト
	35	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードの振返り
	36	MOS模擬テストWord2016　実力判定テストの実施
	37	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習モードの実践
	38	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習モードの振返り
	39	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードのテスト
	40	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードの振返り
	41	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習モードの実践
	42	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習モードの振返り
	43	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードのテスト
	44	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードの振返り
	45	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習モードの実践
	46	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習モードの振返り
	47	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードのテスト
	48	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードの振返り
	49	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習モードの実践
	50	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習モードの振返り
	51	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードのテスト
	52	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードの振返り
	53	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習モードの実践
	54	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習モードの振返り
	55	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードのテスト
	56	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードの振返り
	57	MOS模擬テストWord2016　実力判定テストの実施
	58	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習モードの実践
	59	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードのテスト
	60	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習・本番モードの振返り
	61	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習モードの実践
	62	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードのテスト
	63	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習・本番モードの振返り
	64	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習モードの実践
	65	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードのテスト
	66	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習・本番モードの振返り
	67	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習モードの実践
	68	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードのテスト
	69	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習・本番モードの振返り
	70	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習モードの実践
	71	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードのテスト
	72	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習・本番モードの振返り
	73	MOS模擬テストWord2016　実力判定テストの実施
	74	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードのテスト
	75	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードのテスト
	76	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードのテスト
	77	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードのテスト
	78	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードのテスト
	79	MOS模擬テストWord2016　実力判定テストの実施
	80	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードのテスト
	81	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードのテスト
	82	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードのテスト
	83	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードのテスト
	84	MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードのテスト
	85	MOS模擬テストWord2016　実力判定テストの実施
	86	演習・復習日
	87	演習・復習日
	88	演習・復習日
	89	演習・復習日
	90	演習・復習日
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅵ
実務家教員	
学部・学科	行政事務学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択Ｂ
授業方法	実習
授業時間	１８０時間
授業コマ数	９０コマ
授業概要	反復練習と効果測定により、MOS試験の合格に必要な知識とスキルを身に着ける
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	Excel：MOS Excel2016またはExcel2016エキスパートの合格を目指す
教科書	問題集
特記	
授業計画	1 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習モードの説明 2 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習モードの練習 3 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習モードの実践 4 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習モードの振返り 5 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードの練習 6 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードのテスト 7 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードの振返り 8 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習モードの説明 9 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習モードの練習 10 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習モードの実践 11 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習モードの振返り 12 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードの練習 13 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードのテスト 14 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードの振返り 15 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習モードの説明 16 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習モードの練習 17 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習モードの実践 18 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習モードの振返り 19 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードの練習 20 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードのテスト 21 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードの振返り 22 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習モードの説明 23 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習モードの練習 24 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習モードの実践 25 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習モードの振返り 26 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードの練習 27 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードのテスト 28 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードの振返り 29 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習モードの説明 30 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習モードの練習 31 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習モードの実践 32 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習モードの振返り

授業計画	33	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードの練習
	34	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードのテスト
	35	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードの振返り
	36	MOS模擬テストExcel2016　実力判定テストの実施
	37	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習モードの実践
	38	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習モードの振返り
	39	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードのテスト
	40	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードの振返り
	41	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習モードの実践
	42	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習モードの振返り
	43	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードのテスト
	44	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードの振返り
	45	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習モードの実践
	46	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習モードの振返り
	47	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードのテスト
	48	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードの振返り
	49	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習モードの実践
	50	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習モードの振返り
	51	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードのテスト
	52	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードの振返り
	53	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習モードの実践
	54	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習モードの振返り
	55	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードのテスト
	56	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードの振返り
	57	MOS模擬テストExcel2016　実力判定テストの実施
	58	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習モードの実践
	59	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードのテスト
	60	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習・本番モードの振返り
	61	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習モードの実践
	62	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードのテスト
	63	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習・本番モードの振返り
	64	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習モードの実践
	65	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードのテスト
	66	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習・本番モードの振返り
	67	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習モードの実践
	68	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードのテスト
	69	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習・本番モードの振返り
	70	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習モードの実践
	71	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードのテスト
	72	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習・本番モードの振返り
	73	MOS模擬テストExcel2016　実力判定テストの実施
	74	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードのテスト
	75	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードのテスト
	76	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードのテスト
	77	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードのテスト
	78	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードのテスト
	79	MOS模擬テストExcel2016　実力判定テストの実施
	80	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードのテスト
	81	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードのテスト
	82	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードのテスト
	83	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードのテスト
	84	MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードのテスト
	85	MOS模擬テストExcel2016　実力判定テストの実施
	86	演習・復習日
	87	演習・復習日
	88	演習・復習日
	89	演習・復習日
	90	演習・復習日
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100%　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅶ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	実習	
授業時間	１２０時間	
授業コマ数	６０回	
授業概要	反復練習と効果測定により、MOS試験の合格に必要な知識とスキルを身に着ける	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	PowerPoint：MOS PowerPoint2016またはPowerPoint2016ｴｷｽﾊﾟｰﾄの合格を目指す	
教科書	問題集	
特記		
授業計画	1	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　練習モードの説明
	2	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　練習モードの練習
	3	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　練習モードの実践
	4	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　練習モードの振返り
	5	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　本番モードの練習
	6	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　本番モードのテスト
	7	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　本番モードの振返り
	8	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　練習モードの説明
	9	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　練習モードの練習
	10	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　練習モードの実践
	11	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　練習モードの振返り
	12	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　本番モードの練習
	13	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　本番モードのテスト
	14	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　本番モードの振返り
	15	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　練習モードの説明
	16	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　練習モードの練習
	17	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　練習モードの実践
	18	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　練習モードの振返り
	19	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　本番モードの練習
	20	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　本番モードのテスト
	21	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　本番モードの振返り
	22	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　練習モードの説明
	23	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　練習モードの練習
	24	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　練習モードの実践
	25	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　練習モードの振返り
	26	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　本番モードの練習
	27	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　本番モードのテスト
	28	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　本番モードの振返り
	29	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　練習モードの説明
	30	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　練習モードの練習
	31	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　練習モードの実践
	32	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　練習モードの振返り
	33	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　本番モードの練習

授業計画	34	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　本番モードのテスト
	35	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　本番モードの振返り
	36	MOS模擬テストPowerPoint2016　実力判定テストの実施
	37	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　練習モードの実践
	38	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　練習モードの振返り
	39	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　本番モードのテスト
	40	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　本番モードの振返り
	41	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　練習モードの実践
	42	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　練習モードの振返り
	43	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　本番モードのテスト
	44	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　本番モードの振返り
	45	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　練習モードの実践
	46	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　練習モードの振返り
	47	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　本番モードのテスト
	48	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　本番モードの振返り
	49	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　練習モードの実践
	50	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　練習モードの振返り
	51	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　本番モードのテスト
	52	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　本番モードの振返り
	53	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　練習モードの実践
	54	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　練習モードの振返り
	55	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　本番モードのテスト
	56	MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　本番モードの振返り
	57	MOS模擬テストPowerPoint2016　実力判定テストの実施
	58	演習・復習日
	59	演習・復習日
	60	演習・復習日
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100%　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	接遇ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	企業内で必要とされる接遇に関する基本的なルールの学習をする	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	企業内での接遇に関する基本的な所作を演習し、習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	接遇マナーとは
	2	接遇の心構え
	3	お茶の入れ方、出し方
	4	お見送り
	5	後片付け
	6～7	接遇の流れ
	8～13	演習
	14～15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	事務職ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	ビジネス電話対応、接遇に関する実践的な学習をする	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	電話応対、接遇に関する実践的な演習をし、習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	社内におけるビジネス電話応対①
	2	社内におけるビジネス電話応対②
	3	社内における電話応対、受付、接遇などの総合マナー①
	4	社内における電話応対、受付、接遇などの総合マナー②
	5	社内における電話応対、受付、接遇などの総合マナー③
	6	社内における電話応対、受付、接遇などの総合マナー④
	7	社内における電話応対、受付、接遇などの総合マナー⑤
	8	効果測定
	9	キャリア講演会１
	10	キャリア講演会２
	11	キャリア講演会３
	12	キャリア講演会４
	13	キャリア講演会５
	14	キャリア講演会６
	15	キャリア講演会７
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	販売職ビジネスマナー		
実務家教員			
学部・学科	行政事務学科２年制		
履修年次	２年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択Ｂ		
授業方法	実習		
授業時間	９０時間		
授業コマ数	４５回		
授業概要	接客に関する実践的な学習をする		
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る		
達成目標	接客に関する実践的な演習を通じて、習得する		
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ		
特記	実践的知識を基にした講義と実習		
授業計画	1	接客販売、営業マナーとは①	31	演習①
	2	接客販売、営業マナーとは②	32	演習②
	3	接客販売、営業マナーとは③	33	演習③
	4	接客販売の心得①	34	接遇マナーとは①
	5	接客販売の心得②	35	接遇マナーとは②
	6	接客販売の心得③	36	接遇マナーとは③
	7	お客様の心理①	37	接遇の流れ①
	8	お客様の心理②	38	接遇の流れ②
	9	お客様の心理③	39	接遇の流れ③
	10	店内接客の基本①	40	演習①
	11	店内接客の基本②	41	演習②
	12	店内接客の基本③	42	演習③
	13	演習①	43	効果測定①
	14	演習②	44	効果測定②
	15	演習③	45	効果測定③
	24	演習③		
	25	商談の進め方①		
	26	商談の進め方②		
	27	商談の進め方③		
	28	商品説明①		
	29	商品説明②		
	30	商品説明③		
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	時事	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習	
授業の進め方	テキスト講義により、興味をもって情報収集し自身の意見に反映させる	
達成目標	主要な時事の基本用語が理解し、時事に関する情報取集を行い、考えや意見を伝えることができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	時事用語確認①
	2	時事用語確認②
	3	時事用語確認③
	4	時事用語確認④
	5	時事用語確認⑤
	6	時事用語確認⑥
	7	時事用語確認⑦
	8	時事用語確認⑧
	9	時事用語確認⑨
	10	時事用語確認⑩
	11	時事用語確認⑪
	12	時事用語確認⑫
	13	時事用語確認⑬
	14	時事用語確認⑭
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験１００％　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（英会話基礎）Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	外国人ネイティブ講師による講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	基本的な英会話の習得	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	英語基礎①
	2	Self Introductions
	3	Basic Conversation and Responses
	4	英語基礎②
	5	Everyday Conversation
	6	Expressing Feelings
	7	英語基礎③
	8	Emotions, Reactions, and Wh- Questions
	9	Daily Life
	10	英語基礎④
	11	Daily Life 2: Hospitality
	12	Daily Life 3: Telephoning
	13	英語基礎⑤
	14	Responding to Foreign Visitors
	15	Review
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（中国語）Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る。	
教科書	テキスト及び参考書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	中国語発音の基礎(1)　四つの声調・六つの基本母音・複合母音
	2	中国語発音の基礎(2)　21の子音・鼻音・声調変化
	3	中国語発音の基礎(3)　声調と変調・ｒ化現象・発音のおさらい
	4	簡単な日常挨拶(1)　人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について
	5	簡単な日常挨拶(2)　基本的語順（是or動詞を述語とする場合）・丁寧語について
	6	数字を覚えよう　年,月,日,曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」
	7	数字の活用　こんな時「是」は省略される・金額の言い方・否定を表す「不」時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」
	8	存在・所有の表現　動詞「有」・否定「没有」・「什么」＋名詞
	9	場所の表現　場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」
	10	買い物をする／値段を聞く＆値段交渉する　人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」
	11	乗り換えと両替　「必要・なければならない」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」
	12	電話をする→「是～的」の構文・結果補語　約束する→ある経験を表す文型「動詞＋过～」・まだ～していない「还没(有)～」
	13	確認する→もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」
	14	お客さんの出迎え＆歓迎会　連体修飾語としての動詞，動詞構造，主述構造・程度補語　「得」
	15	別れを告げる＆総復習　仮説を表す「～的话」，「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（韓国語）Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	韓国人ネイティブ講師による講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	１．読み書きができる。 ２．以下の簡単な会話ができる ①挨拶＆自己紹介 ②買い物でのやりとり ③店での注文 ④道などを尋ねる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	オリエンテーション；韓国語に関する豆知識　基本母音
	2	基本子音①説明＆子音「K」　復習と会話
	3	小テスト　基本子音②－「N」＆「T」＆「R」　基本子音③－「M」＆「P」＆「S」
	4	復習と会話　基本子音④－「J」＆「H」＋まとめ
	5	小テスト　激音①－「Ch」＆「Kh」　復習と会話
	6	激音②－「Th」＆「Ph」＋まとめ　濃音①－「KK」＆「TT」＆「PP」
	7	小テスト　復習と会話　濃音②－「SS」＆「JJ」＋まとめ
	8	パッチム①〔P20の説明、P23N〕　復習と会話
	9	小テスト　パッチム②〔P20K、P21B〕　パッチム③〔P22M、P21NG〕
	10	復習と会話　パッチム④〔P23L、P22T〕＋まとめ
	11	小テスト　合成母音①〔P25＆26の説明〕　復習と会話
	12	合成母音②〔P27、28〕　<1課>私は日本人です。
	13	小テスト　宿題チェック　<1課>私は日本人です。
	14	まとめ　<1課>宿題チェック／総復習
	15	最終到達度確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング概要	
実務家教員	○	
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	顧客満足①
	2	顧客満足②
	3	マーケティングの必要性①
	4	マーケティングの必要性②
	5	情報収集と分析①
	6	情報収集と分析②
	7	流通チャネル①
	8	流通チャネル②
	9	プロモーション①
	10	プロモーション②
	11	財務知識①
	12	財務知識②
	13	事例研究①
	14	事例研究②
	15	確認テスト①
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング基礎	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０回	
授業概要	事例研究を通じてマーケティングを演習する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	店舗データの理解①
	2	店舗データの理解②
	3	マーケティングの流れ①
	4	マーケティングの流れ②
	5	売上構成分析①
	6	売上構成分析②
	7	来店客分析①
	8	来店客分析②
	9	商品分析①
	10	商品分析②
	11	費用分析①
	12	費用分析②
	13	課題抽出①
	14	課題抽出②
	15	アンケート調査分析①
	16	アンケート調査分析②
	17	企画作成①
	18	企画作成②
	19	企画作成③
	20	企画作成④
	21	様々なマーケティング①
	22	様々なマーケティング②
	23	プレ卒業研究①
	24	プレ卒業研究②
	25	プレ卒業研究③
	26	プレ卒業研究④
	27	プレ卒業研究⑤
	28	プレ卒業研究⑥
	29	プレ卒業研究⑦
	30	プレ卒業研究⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	プレゼンテーション	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５回	
授業概要	企画から発表までの一連の流れ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習	
教科書	テキスト及び参考書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	プレゼンテーションとは何か
	2	プレゼンテーションの種類
	3	企画
	～	情報収集
		シナリオ作成
	13	コンテンツ作成
	14	話し方
	15	発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	卒業研究	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｂ	
授業方法	実習	
授業時間	１８０時間	
授業コマ数	９０回	
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対する改善案を提案し発表する	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1～69	業界分析・情報収集・店舗分析・店舗見学・課題抽出・仮説・調査・検証・企画案作成
	70～74	中間発表
	75～79	再検証
	80～84	最終発表
	85～90	代表によるコンテストの実施
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	債権法総論Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	１６時間	
授業コマ数	８回	
授業概要	債権法総論の基礎知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	債権の目的
	2	債権の効力（１）
	3	債権の効力（２）
	4	多数当事者の債権及び債務
	5	債権の譲渡
	6	債務の引受け
	7	債権の消滅（１）
	8	債権の消滅（２）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	債権法総論Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	債権法総論の応用知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の応用知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	債権の目的
	2	債務不履行責任
	3	債権者代位権
	4	詐害行為取消権
	5	連帯債権・連帯債務
	6	保証債務
	7	債権の譲渡
	8	債務の引受け
	9	弁済（１）
	10	弁済（２）
	11	相殺
	12	更改・免除・混同
	13	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	債権法各論	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	債権法各論の知識と考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	債権法の構造、債権各論とは
	2	契約法序説
	3	契約の成立
	4	契約の効力（１）
	5	契約の効力（２）
	6	契約の効力（３）
	7	売買（１）
	8	売買（２）
	9	賃貸借（１）
	10	賃貸借（２）
	11	賃貸借（３）
	12	不法行為（１）
	13	不法行為（２）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	不動産登記法	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	不動産登記法の知識と考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	不動産登記法の意義
	2	表示に関する登記と権利に関する登記
	3	登記はいかなる場合に必要か
	4	登記をすれば、どのような効力を生ずるか
	5	不動産賃借権と対抗要件
	6	物権変動と登記が特に問題となる場面（１）
	7	物権変動と登記が特に問題となる場面（２）
	8	登記と公信力
	9	登記が効力をもつための要件
	10	登記はどのように行われるか
	11	相続による登記
	12	仮登記
	13	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	著作権法	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	１６時間	
授業コマ数	８回	
授業概要	著作権法の基礎知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	通則
	2	著作物
	3	著作者
	4	著作財産権
	5	著作者人格権
	6	著作権の制限
	7	著作隣接権
	8	著作権の侵害
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	会社法	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	１６時間	
授業コマ数	８回	
授業概要	会社法の知識と考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	会社法総論
	2	会社の設立・解散
	3	株式
	4	会社の機関①
	5	会社の機関②
	6	資金調達・計算
	7	組織再編①
	8	組織再編②、組織変更、持分会社、特例有限会社
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	法社会学	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	１６時間	
授業コマ数	８回	
授業概要	法社会学の基礎知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	法社会学とは
	2	法の概念
	3	民事司法過程
	4	刑事司法過程
	5	行政過程
	6	法社会学の理論１
	7	法社会学の理論２
	8	法社会学の最前線
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	日本法制史	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	１６時間	
授業コマ数	８回	
授業概要	日本法制史の基礎知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	人文科学分野の基礎知識の定着	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	西洋法の継受
	2	民法典論争
	3	明治期の地方制度
	4	近代的な土地所有権
	5	大正期の調停制度
	6	工場法の内容と意義
	7	国家総動員法の内容と意義
	8	日本国憲法の基本理念と定められた経緯
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	西洋政治史	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	１６時間	
授業コマ数	８回	
授業概要	西洋政治史の基礎知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	人文科学分野の基礎知識の定着	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	普仏戦争の経緯
	2	第一次世界大戦後のドイツの賠償問題
	3	イタリアにおけるファシズムの台頭
	4	ボストン茶会事件
	5	ロシアの東進政策
	6	ウェストファリア条約
	7	第一次ロシア革命
	8	ドイツの東西分裂
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	債権法総論演習	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	演習	
授業時間	６６時間	
授業コマ数	３３回	
授業概要	債権法総論の知識をアウトプットし知識の定着を図る。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。	
達成目標	債権法総論の問題演習につき、６割の正答率を目指す。	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	問題演習（１）
	2	問題演習（１）解説
	3	問題演習（２）
	4	問題演習（２）解説
	5	問題演習（３）
	6	問題演習（３）解説
	7	問題演習（４）
	8	問題演習（４）解説
	9	問題演習（５）
	10	問題演習（５）解説
	11	問題演習（６）
	12	問題演習（６）解説
	13	問題演習（７）
	14	問題演習（７）解説
	15	問題演習（８）
	16	問題演習（８）解説
	17	問題演習（９）
	18	問題演習（９）解説
	19	問題演習（１０）
	20	問題演習（１０）解説
	21	問題演習（１１）
	22	問題演習（１１）解説
	23	問題演習（１２）
	24	問題演習（１２）解説
	25	問題演習（１３）
	26	問題演習（１３）解説
	27	問題演習（１４）
	28	問題演習（１４）解説
	29	問題演習（１５）
	30	問題演習（１５）解説
	31	問題演習（１６）
	32	問題演習（１６）解説
	33	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	法社会学演習	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	演習	
授業時間	５２時間	
授業コマ数	２６回	
授業概要	法社会学の知識をアウトプットし知識の定着を図る。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。	
達成目標	法社会学の問題演習につき、６割の正答率を目指す。	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	問題演習（１）
	2	問題演習（１）解説
	3	問題演習（２）
	4	問題演習（２）解説
	5	問題演習（３）
	6	問題演習（３）解説
	7	問題演習（４）
	8	問題演習（４）解説
	9	問題演習（５）
	10	問題演習（５）解説
	11	問題演習（６）
	12	問題演習（６）解説
	13	問題演習（７）
	14	問題演習（７）解説
	15	問題演習（８）
	16	問題演習（８）解説
	17	問題演習（９）
	18	問題演習（９）解説
	19	問題演習（１０）
	20	問題演習（１０）解説
	21	問題演習（１１）
	22	問題演習（１１）解説
	23	問題演習（１２）
	24	問題演習（１２）解説
	25	問題演習（１３）
	26	問題演習（１３）解説
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	日本法制史演習	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	演習	
授業時間	４８時間	
授業コマ数	２４回	
授業概要	日本法制史の知識をアウトプットし知識の定着を図る。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。	
達成目標	日本法制史の問題演習につき、６割の正答率を目指す。	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	問題演習（１）
	2	問題演習（１）解説
	3	問題演習（２）
	4	問題演習（２）解説
	5	問題演習（３）
	6	問題演習（３）解説
	7	問題演習（４）
	8	問題演習（４）解説
	9	問題演習（５）
	10	問題演習（５）解説
	11	問題演習（６）
	12	問題演習（６）解説
	13	問題演習（７）
	14	問題演習（７）解説
	15	問題演習（８）
	16	問題演習（８）解説
	17	問題演習（９）
	18	問題演習（９）解説
	19	問題演習（１０）
	20	問題演習（１０）解説
	21	問題演習（１１）
	22	問題演習（１１）解説
	23	問題演習（１２）
	24	問題演習（１２）解説
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	著作権法演習	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	演習	
授業時間	４８時間	
授業コマ数	２４回	
授業概要	著作権法の知識をアウトプットし知識の定着を図る。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。	
達成目標	著作権法の問題演習につき、６割の正答率を目指す。	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	問題演習（１）
	2	問題演習（１）解説
	3	問題演習（２）
	4	問題演習（２）解説
	5	問題演習（３）
	6	問題演習（３）解説
	7	問題演習（４）
	8	問題演習（４）解説
	9	問題演習（５）
	10	問題演習（５）解説
	11	問題演習（６）
	12	問題演習（６）解説
	13	問題演習（７）
	14	問題演習（７）解説
	15	問題演習（８）
	16	問題演習（８）解説
	17	問題演習（９）
	18	問題演習（９）解説
	19	問題演習（１０）
	20	問題演習（１０）解説
	21	問題演習（１１）
	22	問題演習（１１）解説
	23	問題演習（１２）
	24	問題演習（１２）解説
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス法務理論	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	演習	
授業時間	３５時間	
授業コマ数	１８回　※１８回のみ６０分	
授業概要	実務経験者をお招きし、ビジネス法務関連知識を習得する。	
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得	
達成目標	実践的なビジネス法務の知識の定着	
教科書	なし	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	実務経験者における講義（１）
	2	個人研究①
	3	個人研究②
	4	グループ研究①
	5	グループ研究②
	6	グループ研究③
	7	グループ討論①
	8	グループ討論②
	9	振り返り
	10	実務経験者における講義（２）
	11	個人研究①
	12	個人研究②
	13	グループ研究①
	14	グループ研究②
	15	グループ研究③
	16	グループ討論①
	17	グループ討論②
	18	振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	刑法各論	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	刑法各論の知識と考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	刑法各論の概論
	2	犯罪論の基本原理と犯罪論体系
	3	刑法における人・社会・国家
	4	個人的法益に対する罪（１）殺人罪
	5	個人的法益に対する罪（２）傷害罪
	6	個人的法益に対する罪（３）逮捕監禁罪・住居侵入罪
	7	個人的法益に対する罪（４）財産罪総論
	8	個人的法益に対する罪（５）財産罪①窃盗・強盗
	9	個人的法益に対する罪（６）財産罪②詐欺・恐喝・横領
	10	社会的法益に対する罪（１）放火罪
	11	社会的法益に対する罪（２）わいせつの罪
	12	社会的法益に対する罪（３）偽造罪
	13	国家的法益に対する罪
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	親族・相続法Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	親族・相続法の応用知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の応用知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	親族法総論
	2	夫婦関係①（婚姻）
	3	夫婦関係②（離婚）
	4	親子関係①（実親子関係）
	5	親子関係②（養親子関係）
	6	後見・保佐・補助、扶養
	7	相続法総論
	8	相続人
	9	相続の効力
	10	相続の承認・放棄、財産分離、相続人不存在
	11	遺言・遺産分割
	12	配偶者の居住権、遺留分
	13	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	社会保障法	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	社会保障法の知識と考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	社会保障法総論
	2	公的医療保険①
	3	公的医療保険②
	4	介護保険
	5	年金保険①
	6	年金保険②
	7	年金保険③
	8	労災保険①
	9	労災保険②
	10	雇用保険①
	11	雇用保険②
	12	雇用保険③
	13	社会保障法まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	消費者保護法	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	消費者保護法の知識と考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	消費者保護法総論
	2	消費者契約法総論
	3	誤認による取消し
	4	困惑による取消し
	5	不当条項規制
	6	団体訴訟制度
	7	消費者裁判手続特例法
	8	訪問販売
	9	電話勧誘販売、通信販売、業務提供誘因販売取引
	10	連鎖販売取引、特定継続的役務提供、訪問購入
	11	預金者保護法
	12	利息法制
	13	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	地方自治法	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	地方自治法の知識と考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	地方自治法総論
	2	地方公共団体の構成要素
	3	地方公共団体（１）：地方公共団体の意義、普通地方公共団体①
	4	地方公共団体（２）：普通地方公共団体②
	5	地方公共団体（３）：特別地方公共団体
	6	地方公共団体の事務（１）：機関委任事務制度の廃止
	7	地方公共団体の事務（２）：自治事務と法定受託事務
	8	条例（１）：条例制定権と条例制定手続
	9	条例（２）：憲法・法律と条例の関係
	10	地方公共団体の財務
	11	地方自治と住民（１）：選挙、住民投票、直接請求
	12	地方自治と住民（２）：住民監査請求、住民訴訟
	13	長と議会の関係
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	労働法	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	労働法の知識と考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	労働法総論
	2	労働契約と労働条件
	3	就業規則と企業秩序
	4	労働時間、休憩、休日、休暇
	5	賃金
	6	解雇、退職、雇止め
	7	非正規雇用
	8	母性保護と均等待遇
	9	ハラスメント
	10	労働者の安全衛生
	11	労働災害と労働補償
	12	労働組合の役割
	13	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財政学総論	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	財政学の知識と考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	イントロダクション
	2	財政制度
	3	日本の財政事情１
	4	日本の財政事情２
	5	租税１
	6	租税２
	7	租税３
	8	公債１
	9	公債２
	10	地方財政
	11	日本財政史
	12	財政事情の国際比較
	13	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	社会政策	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	社会政策の知識と考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の応用知識の定着	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	社会政策とは
	2	労働経済１　歴史
	3	労働経済２　雇用・失業
	4	労働経済３　賃金・労働時間
	5	労働経済４　労使関係・労災
	6	労働経済５　労働事情１
	7	労働経済６　労働事情２
	8	社会保障１　歴史
	9	社会保障２　医療保険
	10	社会保障３　年金保険
	11	社会保障４　介護保険
	12	社会保障５　労働保険
	13	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経済原論	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	マクロ経済学の知識と考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	マクロ経済の測定
	2	短期１　経済規模
	3	短期２　貨幣と利子率
	4	短期３　政策効果
	5	短期４　国際マクロ経済１
	6	短期５　国際マクロ経済２
	7	長期１　消費
	8	長期２　貯蓄・投資
	9	長期３　経済成長
	10	長期４　物価と失業率
	11	長期５　物価と資産
	12	マクロ経済政策
	13	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアマネジメント	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	演習	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３コマ	
授業概要	キャリア理論の基礎知識を習得する。	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッション	
達成目標	キャリア理論の基礎知識の定着	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	キャリアとキャリアマネジメント
	2	なぜキャリアマネジメントが求められるのか
	3	グループワーク①（自分を知る）
	4	自身の未知の可能性を探る
	5	自己理解を促進するコミュニケーションとは何か
	6	キャリア理論①（スーパーの理論、ホランドの理論等）
	7	キャリア理論②（イバーラの理論、シャインの理論等）
	8	グループワーク②（キャリア理論を確認する）
	9	各世代のキャリア開発について考察する
	10	ダイバーシティとワークライフバランスについて考察する
	11	カウンセリング・コーチング・ティーチングの基礎理論を学ぶ
	12	グループワーク③（これからのキャリアマネジメント）
	13	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	法律学特講Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	法律学に関する現代的課題の理解を深める。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	ＧＰＳ捜査
	2	接見指定
	3	国家賠償責任の免除・制限
	4	生存権の法的性格
	5	教育を受ける権利と教育権
	6	公務員の労働基本権
	7	在外日本国民の選挙権
	8	議員定数不均衡
	9	選挙制度
	10	集団的自衛権
	11	裁判員制度
	12	国民健康保険と租税法律主義
	13	自治体の課税権
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	法律学特講Ⅳ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	法律学に関する現代的課題の理解を深める。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	家事事件手続法
	2	同性パートナーシップと同性婚
	3	再婚禁止期間
	4	選択的夫婦別姓
	5	有責配偶者からの離婚請求
	6	離婚時の年金分割
	7	財産分与の対象
	8	面会交流の強制
	9	嫡出推定制度
	10	生殖補助医療
	11	特別養子縁組
	12	成年後見制度
	13	特別縁故者の範囲
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経済社会学特講Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択Ｃ	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間	
授業コマ数	１３回	
授業概要	経済学・社会学に関する現代的課題の理解を深める。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記	実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	日本経済と労働事情１
	2	日本経済と労働事情２
	3	雇用関係（雇用・失業）
	4	雇用関係（賃金・労働時間）
	5	社会保険制度１
	6	社会保険制度２
	7	財政制度と社会保険１
	8	財政制度と社会保険２
	9	社会政策の国際的統一化
	10	国際労働基準１
	11	国際労働基準２
	12	国際労働条約の経済効果
	13	社会政策の本質
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		